

第1号議案 2024年度事業報告および収支決算書審議の件

I. 役員

代表理事 会長 将来構想会議
 小野 直樹

業務執行理事 副会長 会長補佐、表彰及び奨学、標準化・規格化担当
 福井 勝則 (将来構想会議)

業務執行理事 副会長 会長補佐、財務兼庶務渉外及び事務局兼会員担当兼事業企画立案及び実行
 中野 博昭 (将来構想会議)

業務執行理事 北海道支部長、
 佐藤 努 (事業企画)

業務執行理事 東北支部長 秋季大会担当
 高橋 英志 (事業企画)

業務執行理事 関東支部長、春季大会担当
 小山 和也 (事業企画)

業務執行理事 関西支部長
 村田 澄彦 (事業企画)

業務執行理事 九州支部長
 菅井 裕一 (事業企画)

業務執行理事 地球・資源部門委員会グループ統括
 木崎 彰久 (表彰・奨学、国際対外交流、事業企画)

業務執行理事 プラス・素材部門委員会グループ統括兼
 宇田 哲也 (Lead-Zinc 2026、事業企画)

業務執行理事 環境・リサイクル部門委員会グループ統括
 川邊 能成 (表彰・奨学、事業企画)

業務執行理事 春季・秋季大会委員会担当
 松浦 宏行 (事業企画)

業務執行理事 編集及び出版担当
 新苗 正和 (事業企画)

業務執行理事 教育センター兼教育及び人材育成担当
 柴山 敦 (事業企画)

理事 松谷 輝之 (将来構想会議)

理事 櫻井 康祐 (表彰・奨学)

理事 杉津 雄治 (表彰・奨学)

理事 安田 豊 (事業企画)

理事 曾田 健 (事業企画)

理事 飛田 実 (事業企画)

監事 矢島 敬雅

監事 神谷 太郎

II. 会員

2024年度の会員数増減

会員種別	前年度末	入会	退会	死亡	資格変更		当年度末	増減
					増	減		
正会員	1487	62	85	4	47	3	1504	17
学生会員	185	128	57	0	3	47	212	27
計	1672	190	142	4	48	48	1716	44
賛助会員	64	3	2		口数変更		65	1
口数	403	3	6		5		395	8

支部別個人会員数、代議員数一覧

支部	会員数		代議員数(定数)	
	2024年度末	増減	2023年度	2024年度
北海道	109	△ 6	5	5
東北	270	6	17	16
関東	725	13	51	49
関西	342	9	22	22
九州	243	25	11	12
海外	27	△ 3	0	0
計	1716	44	106	104

III. 事務局

事務局長 矢野 和文 (統括)

事務局次長 松崎 貴子 (統括補佐／人材育成、会員、総務、受託事業)

事務局職員 高野 智和 (総務、会館管理、人材育成、システム管理、受託事業)

事務局職員 尾野満里乃 (経理、受託事業)

事務局職員 富田明日香 (総務、春季・秋季大会、広報、受託事業)

臨時雇用職員 中川智津子 (総務、広報、受託事業)

臨時雇用職員 青木 祐哉 (経理、総務、受託事業)

業務委託 児玉 幹夫 (編集 ～2024/12)

IV. 会務運営に関する会議開催等の状況

事 報 告

17) その他

(1) 総 会

○第 148 次定時社員総会

開催日 2024 年 3 月 29 日 (金)

会 場 乃木坂ビル 4 階会議室
(東京都港区赤坂 9-6-41)

出席者 本人出席 2 名

委任状提出 88 名

議決権総数 104 個

代議員総数 104 名の過半数であり総会成立

- 議 事
- 1) 2023 年度事業報告および収支決算書審議の件
 - 2) 理事および補欠の理事選任の件
 - 3) 監事選任の件
 - 4) 名誉会員授与の件
 - 5) 議事録署名人選任の件

【報告事項】

- 6) 2023 年度公益目的支出計画実施報告書
- 7) 2024 年度事業計画および収支予算書
- 8) 2024 年度代議員改選結果

(2) 理事会

○第 1 回理事会 (2024 年度)

開催日 2024 年 3 月 12 日 (火)

会 場 一般社団法人資源・素材学会 (ハイブリッド開催)

出席者 理事 18 名

監事 1 名

- 議 事
- ・定足数成立状況、議事録作成者、議事録署名人の確認
 - ・議長挨拶

【審議事項】

- 1) 前回 (2023 年度第 6 回) 理事会議事録案審議
- 2) 入会・退会案 審議
- 3) 共催・協賛等案 審議
- 4) 日本学術会議シンポジウム共催案 審議
- 5) 第 148 次定時社員総会議案および召集案 審議
- 6) 将来構想会議第二期学会長期テーマ助成対象者案 審議
- 7) 事務局長雇用契約案 審議

【報告事項】

- 8) 「編集及び出版」担当業務執行理事 報告
- 9) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事 報告
- 10) 「教育及び人材育成」担当業務執行理事 報告
- 11) 「財務」「庶務、渉外及び事務局」「会員」「事業企画立案及び実行」担当業務執行理事 報告
- 12) 「国際対外交流」担当業務執行理事 報告
- 13) 「将来構想会議」担当業務執行理事 報告
- 14) 「春季・秋季大会委員会」担当業務執行理事 報告
- 15) 「支部統括」「行事及び大会」担当業務執行理事 報告
- 16) 「部門委員会グループ統括」担当業務執行理事 報告

○第 2 回理事会

開催日 2024 年 3 月 29 日 (金)

みなし決議

出席者 理事 20 名

監事 2 名

議 事

- 1) 会長、副会長選定の件
- 2) 理事会の議長代行順位決定の件
- 3) 業務執行理事選定の件

○第 3 回理事会

開催日 2024 年 4 月 26 日 (金)

会 場 一般社団法人資源・素材学会 (ハイブリッド開催)

出席者 理事 19 名

監事 1 名

- 議 事
- ・定足数および議事録署名人の確認
 - ・議長挨拶
 - ・出席者自己紹介

【審議事項】

- 1) 前々回 (2024 年度第 1 回) 理事会議事録案 審議
- 2) 前回 (2024 年度第 2 回) 理事会議事録案 審議
- 3) 入会・退会案 審議
- 4) 共催・協賛等案 審議
- 5) 2024 年度理事担当職務案 審議
- 6) 2024 年度選挙管理委員選任案 審議
- 7) 関係団体・委員会等派遣役員・委員 審議
- 8) 事務局長交代に伴う銀行口座名義変更案 審議

【報告事項】

- 9) 「編集・出版」担当業務執行理事 報告
- 10) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事 報告
- 11) 「教育及び人材育成」担当業務執行理事 報告
- 12) 「財務」「庶務、渉外及び事務局」「会員」「事業企画、立案及び実行」担当業務執行理事 報告
- 13) 「国際対外交流」担当業務執行理事 報告
- 14) 「将来構想会議」担当業務執行理事 報告
- 15) 「春季・秋季大会委員会」担当業務執行理事 報告
- 16) 「支部統括」「行事及び大会」担当業務執行理事 報告
- 17) 「部門委員会グループ統括」担当業務執行理事 報告
- 18) その他

○理事会メール審議

決議日 2024 年 6 月 6 日 (木)

審議者 理事 20 名

監事 2 名

【審議事項】

- Copper 国際会議に関する MOU 締結の件

○第4回理事会

開催日 2024年7月23日(火)
会場 一般社団法人資源・素材学会(ハイブリッド開催)
出席者 理事 19名
監事 1名
議事 ・定足数および議事録署名人の確認
・議長挨拶

【審議事項】

- 1) 前回(2024年度第3回)理事会議事録案 審議
- 2) 2024年5月31日付書面決議議事録案 審議
- 3) 入会・退会案 審議
- 4) 共催・協賛等案 審議
- 5) 春季大会決算案 審議
- 6) 関係団体・委員会等派遣役員・委員 審議
- 7) 臨時委員会(Lead-Zinc2026準備委員会)設立申請の件 審議
- 8) 規程改定案 審議

【報告事項】

- 9) 「編集及び出版」担当業務執行理事 報告
- 10) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事 報告
- 11) 「教育及び人材育成」担当業務執行理事 報告
- 12) 「財務」「庶務、渉外及び事務局」「会員」「事業企画立案及び実行」担当業務執行理事 報告
- 13) 「国際対外交流」担当業務執行理事 報告
- 14) 「将来構想会議」担当業務執行理事 報告
- 15) 「春季・秋季大会委員会」担当業務執行理事報告
- 16) 「支部統括」「行事及び大会」担当業務執行理事 報告
- 17) 「部門委員会グループ統括」担当業務執行理事 報告
- 18) その他

○第5回理事会

開催日 2024年10月10日(木)
会場 一般社団法人資源・素材学会(ハイブリッド開催)
出席者 理事 16名
監事 2名
議事 ・定足数および議事録署名人の確認
・議長挨拶

【審議事項】

- 1) 前回(2024年度第4回)理事会議事録案 審議
- 2) 入会・退会案 審議
- 3) 共催・協賛等案 審議
- 4) 2025年度代議員改選定数案 審議
- 5) 次期会長候補理事候補者、次期副会長(次々期会長)候補理事候補者の理事会推薦案 審議
- 6) 藤森正路記念奨学金2025年度応募者選考結果 審議
- 7) 規程制定・改定案 審議

【報告事項】

- 8) 「編集及び出版」担当業務執行理事 報告
- 9) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事 報告

- 10) 「教育及び人材育成」担当業務執行理事 報告
- 11) 「財務」「庶務、渉外及び事務局」「会員」「事業企画立案及び実行」担当業務執行理事 報告
- 12) 「国際対外交流」担当業務執行理事 報告
- 13) 「将来構想会議」担当業務執行理事 報告
- 14) 「春季・秋季大会委員会」担当業務執行理事報告
- 15) 「Lead-Zinc2026準備委員会」業務執行理事 報告
- 16) 「支部統括」「行事及び大会」担当業務執行理事 報告
- 17) 「部門委員会グループ統括」担当業務執行理事 報告
- 18) その他

○理事会メール審議

決議日 2024年10月25日(金)
審議者 理事 20名
監事 2名

【審議事項】

一般社団法人資源・素材学会 職員給与規程改訂およびチケットレストラン導入の件

○第6回理事会

開催日 2024年12月20日(金)
会場 一般社団法人資源・素材学会(ハイブリッド開催)
出席者 理事 17名
監事 1名
議事 ・定足数成立状況、議事録作成者、議事録署名人の確認
・議長挨拶

【審議事項】

- 1) 前回(2024年度第5回)理事会議事録案 審議
- 2) 前回(2024年10月23日付)理事会書面審議議事録案 審議
- 3) 入会・退会案 審議
- 4) 共催・協賛等案 審議
- 5) 2024年度表彰案 審議
- 6) 名誉会員推薦 審議
- 7) 第149次定時社員総会における理事、監事選任に際しての理事会推薦候補者案 審議
- 8) Lead-Zinc2026開催にかかる業務委託契約 審議
- 9) 2025年度収支予算案 審議

【報告事項】

- 10) 「編集及び出版」担当業務執行理事 報告
- 11) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事 報告
- 12) 「教育及び人材育成」担当業務執行理事 報告
- 13) 「財務」「庶務、渉外及び事務局」「会員」「事業企画立案及び実行」担当業務執行理事 報告
- 14) 「国際対外交流」担当業務執行理事 報告
- 15) 「将来構想会議」担当業務執行理事 報告
- 16) 「春季・秋季大会委員会」担当業務執行理事報告
- 17) 「Lead-Zinc2026準備委員会」業務執行理事 報告
- 18) 「支部統括」「行事及び大会」担当業務執行

理事 報告

- 19)「部門委員会グループ統括」担当業務執行理事 報告
20)その他

(3) 常置・臨時委員会

1. 企画・事業合同委員会 <委員長：中野博昭>

以下規程類の改定を実施した。

- ・旅費規程改訂（宿泊費を実費支給に変更）
- ・就業規則改定（一時的なアルバイト等の採用、雇用契約締結、雇用条件が正職員とは異なることを明確化）
- ・職員給与規程改訂（食事手当を規程から削除の上、福利厚生としてチケットレストランを導入）

2. 財務委員会 <委員長：中野博昭>

将来構想会議学会テーマの活動資金として、日本鉱業振興会からいただいた支援の元、2期（2024年度）の公募により選抜された7研究テーマに対し研究費の助成を行った。

3. 編集・出版委員会 <委員長：新苗正和>

<論文誌委員会>

- 2023年度第2回「論文誌委員会」

開催日：2024年3月11日（月）

開催方式：オンライン

- 2024年度第1回「論文誌委員会」

開催日：2024年6月18日（火）

開催方式：オンライン

- 2024年度第2回「論文誌委員会」

開催日：2024年7月9日（火）

開催方式：オンライン

- 2024年度第3回「論文誌委員会」

開催日：2024年10月3日（木）

開催方式：オンライン

- 2024年度第4回「論文誌委員会」

開催日：2024年12月3日（火）

<会報誌委員会>

- 2024年第1回「会報誌委員会」

開催日：3月17日（日） ※春季大会時

会場：千葉工業大学

- 2024年第2回「会報誌委員会」

開催日：9月9日（月） ※秋季大会時

会場：秋田大学+オンライン（ハイブリッド）

<会報誌幹事会>

- 2024年第1回「会報誌幹事会」

開催日：2024年12月10日（火）

開催方式：オンライン

<Materials Transactions 編集委員会>

- 2024年第1回 Materials Transactions 編集委員会

開催日：2024年2月19日（月）

開催方式：オンライン

- 2024年第2回 Materials Transactions 編集委員会

開催日：2024年5月22日（水）

開催方式：オンライン

- 2024年第3回 Materials Transactions 編集委員会

開催日：2024年8月29日（木）

開催方式：オンライン

- 2024年第5回 Materials Transactions 編集委員会

開催日：2024年11月27日（水）

開催方式：オンライン

4. 国際交流委員会 <委員長：木崎彰久>

関連する部門委員会を通して国際対外交流の情報を収集し、学会内において情報共有を図った。

5. 表彰・奨学委員会 <委員長：福井勝則>

- 2024年度第1回表彰・奨学委員会

開催日：2024年6月7日（金）

会場：Web開催（Zoom）

- 2024年度第1回藤森正路記念奨学金選考委員会

開催日：2024年7月19日（金）

会場：Web開催（Zoom）

- 2024年度第1回論文賞審査委員会

開催日：2024年8月9日（金）

会場：Web開催（Zoom）

- 2024年度第2回表彰・奨学委員会

開催日：2024年9月25日（水）

会場：Web開催（Zoom）

- 2024年度第2回論文賞審査委員会

開催日：2024年11月8日（金）

会場：Web開催（Zoom）

- 2024年度第3回表彰・奨学委員会

開催日：2024年12月9日（月）

会場：Web開催（Zoom）

6. 会員・広告委員会 <委員長：中野博昭>

2022年10月に新システムに移行した会員システムを昨年に続き維持・運用した。

7. 人材育成委員会 <委員長：柴山 敦>

資源・素材教育センターの項を参照。

8. 標準化委員会 <委員長：福井勝則>

本会が「原案作成団体」として登録されており、見直し等の責任を担う JIS 規格および ISO/TC82 についてのフォローを引き続き行った。JIS 規格 M 0302, 0303 原案作成委員会を発足させ、改正案を提示した。

9. 事業（秋季大会）委員会 <委員長：高橋英志>

東北支部活動の項、参照

10. 事業（春季大会）委員会 <委員長：小山和也>

関東支部活動の項、参照

11. 春季・秋季大会委員会 <委員長：松浦宏行>

年4回開催する春季・秋季大会委員会においては、春季・

秋季大会開催支部から派遣されたゲスト委員にも出席いただき、大会の円滑実施・集客増加に向け、イベント企画や運営方法について精力的に討議を行い、ついで、春季・秋季大会開催準備に取り組んだ。

なお、2024年度より年4回の定常開催に加え、大会運営方針や中長期計画検討を行うための会議を年1~2回実施する。

○2024年度第1回春季・秋季大会委員会

開催日：2024年4月18日（木）

開催方式：Web会議（Zoom）

（2024春大会開催後報告、2024秋大会企画申込確認等、2025秋大会進捗報告、ハイブリッド対応検討等）

○2024年度第2回春季・秋季大会委員会

開催日：2024年6月27日（木）

開催方式：Web会議（Zoom）

（2024秋大会企画、プログラム編成、2025春・秋大会会期案決定、ポスター発表方式検討等）

○2024年度第1回中長期実施計画検討会議

開催日：2024年8月23日（金）

開催方式：Web会議（Zoom）

（春季大会参加者数・講演件数から見る大会の在り方・今後の開催方式について、企業からの委員参加について、他）

○2024年度第3回春季・秋季大会委員会

開催日：2024年10月17日（木）

開催方式：Web会議（Zoom）

（2024秋大会開催後報告、2025春大会企画申込確認等、2025秋大会進捗報告等）

○2024年度第2回中長期実施計画検討会議

開催日：2024年12月9日（月）

開催方式：Web会議（Zoom）

（春季大会参加者数・講演件数から見る大会の在り方・今後の開催方式について、企業からの委員参加について、ポスター発表要件について、講演原稿の査読について、大会参加費設定について、他）

開催日：2024年12月10日（火）～13日（金）

開催方式：メール審議

（春季大会における共催・企画セッション共催の枠組制定について、大会参加費設定について、他）

○2024年度第4回春季・秋季大会委員会

開催日：2024年12月24日（火）

開催方式：対面+Webのハイブリッド開催

（2024春大会企画、プログラム編成、2024春・秋大会、2025秋大会進捗報告等）

1.2. 将来構想会議<委員長：小野直樹>

将来構想会議では資源・素材分野の維持発展を目的として、学会としての研究テーマの選定・助成（学会長期テーマ）、若手研究者と若手技術者の交流（若手アカデミー）及び若年層を対象としたWEBサイト「シゲン・カガククエスト」の構築（アウトリーチ）に取り

組んだ。

学会長期テーマは2024年度から第2期を開始し、7件のテーマが採択され研究が進められている。

○将来構想会議/技術部会の活動

6月21日 2024年度第1回技術部会開催。学会長期テーマ進捗状況の報告及び若手アカデミーの今後の活動方針の確認を行った。

○作業部会の活動

（学会長期テーマ）

2024年7月16日

第2期キックオフ会開催（オンライン）。プロジェクト総括リーダーおよび各領域リーダーと採択者の顔合わせ等を実施。

2024年9月12日（秋季大会、3日目）

講演企画「学会長期テーマプロジェクト第2期のスタートアップと第1期のフォローアップ」を開催。統括リーダーからの趣旨説明に続き、スタートアップした第2期7課題の各採択者から研究計画等を発表。また、第1期7課題のうち6課題の採択者から研究成果の総括を報告。セッション終了後には交流会を開催。

（アウトリーチ）

本会事務局にて資源・素材分野検索ポータルサイト「シゲン・カガククエスト」のメンテナンス作業を継続実施。

（若手アカデミー）

2日間の見学会を実施。

2024年11月7日 秋田製錬株式会社

2024年11月8日 小坂製錬株式会社

参加研究者6名。1日目懇親会及び2日目の昼食会実施。

1.3. Lead-Zn2026 準備委員会設立

<委員長：宇田哲也>

2026年11月、仙台での本会主催「11th International Symposium on Lead and Zinc Processing 2026 (Lead-Zinc 2026)」開催に向け、準備を行うことを目的とした臨時委員会を設立した。

(4) 選挙管理委員会

2024年度選挙管理委員会

委員長：大石哲雄

委員：八木俊介、淵田茂司

定款、細則、関係諸規程に則り、代議員の改選、理事および補欠の理事候補者の選出を実施した。

V. 事業活動

(1) 出版

1. 論文誌「Journal of MMIJ」

- ・EBSCO Publishing 提供プラットフォーム型論文オンラインデータベース「EBSCOhost」に2016年、オンラインジャーナル誌移行後の本誌論文等を収載。
- ・J-Stage 公開に際し、早期公開制度を導入し、受理

後組版前原稿が著者の希望選択制にて即時公開可能となった。

- ・ J-Stage 公開後 2 年以内の論文等を対象とした本誌と共同刊行誌「Materials Transactions」間の翻訳相互投稿を認めることとした。
- ・ 140 巻 (2024) 6 号にて特集号「岩盤工学における最近の動向」を公開した。
- ・ 前身誌の J-Stage 公開 PDF の一部にセキュリティ設定が施されていたが、現在のオープンアクセス誌のポリシーに倣い、WEB サイトにセキュリティ解除方法を追記した。
- ・ Vol. 141 (2025) より「号」公開を廃止した。
- ・ 2025 年 1 月より編集業務委託先を日本印刷株式会社に変更した。これにより、論文投稿から公開までの期間短縮を目指す。

「Journal of MMIJ」140 巻 (2024 年) 第 1~12 号の
年間記事別ページ数

区 分	ページ 対前年		内容、 ()内は編数
総説	20	30	(2)
論説	31		(4)
論文	93	97	(11)
報告	45		(6)
渡辺賞	0	0	(0)
特集	3	3	(1)
合計	192	130	

2. 会報誌「季刊 資源と素材」

創刊から 9 年目。本誌は、①アカデミック ②インダストリー ③ネットワーク ④歴史 ⑤エッセイ ⑥情報提供の 6 つで構成されている。創刊当初からの連載に加え、新企画も増えて来ている。また、2025 年 1 月より個人会員向けサービスの一環として、本紙のデジタルデータ（試行的に 2023, 2024 年の 2 年分）の閲覧を本会個人会員限定にて開始した。今後、過去分データも追加公開予定である。

なお、論文誌同様、2025 年 1 月より本誌編集業務委託先を日本印刷株式会社に変更した。

「季刊 資源と素材」9 巻 (2024 年) 新年号~秋号の
年間記事別ページ数

区 分	ページ 対前年		内容、 ()内は編数
アカデミック	60	△5	バイオハイドロメタラジのすゝめ (1), 鉱物処理リレー講座 (2), 素材プロセスの注目文献 (3), 石の上

			にも三年… (1), 資源・素材研究に役立つ分析機器 (2), 資源循環の世界 (1), 新技術で拓く資源工学フロンティア (2),
インダストリー	18	△17	職場紹介 (1), 産学共同寄附講座 (1), ヒヤリハット (3),
ネットワーク	39	△2	会長からの年賀状 (1), 産官学ニューウェーブ (2), 若手研究者・技術者の紹介 (4), OBOG の輪 (4), 会員のひろば (7), 会長就任・退任挨拶 (2)
歴史	59	33	資源・素材温故知新 (3),
エッセイ	56	7	鉱物ものがたり (2), 資源と素材と趣味 (2), たかしの扉 (4), MMIJ 全国巡り (2), 陳の突撃レポート (2), 資源・素材留学生の声 (2), 研究者・技術者の本懐 (2)
小計 (A)	232	16	
資源・素材塾報告	18	9	(1)
支部/部門委員会活動報告ほか	85	42	支部 (教育) (6), 部門委員会 (4), 研究委員会 (1), 現場担当者会議聴講記 (1) 将来構想会議 (3)
J. of MMIJ 抄録	3	△2	(3)
Journal of MMIJ 総説・論説・渡辺賞転載	33	12	(2)
行事カレンダー	79	△20	会告、会員入退会、マイページお知らせ、書籍案内、部

			門委員会入会案内、会報誌委員主な担当、助成案内、シゲンカガククエストAD
大会案内	43	11	春(2)、秋(1)
事務局から	4	0	(4)
役員紹介/受賞者一覧	10	△1	(1)
大会記・見学記	15	8	春(1)、秋(1)
事業報告他	52	△1	事業報告、決算事業計画、予算
目次	4	0	(4)
表紙まわり広告	9	3	表4+裏4+本文後付(本会広告は含まず)(1)
小計(B)	335	60	
合計(A+B)	587	76	

3. Materials Transaction (2024年1~12号)

記事数：216

ページ数：1619

4. 春季・秋季大会プログラム・要旨集・講演集

2024年度 春季大会プログラム集	Web 公開
2024年度 春季大会 Web 講演集	Web 公開
大会プログラム集 資源・素材(秋田)	Web 公開
大会 Web 講演集 資源・素材(秋田)	Web 公開

5. 2024年度全国鉱山・製錬所現場担当者会議講演集

2016年度より日本鉱業協会主催、資源・素材学会共催の「全国鉱山・製錬所現場担当者会議」の資料集を全部門を対象に収録し、本懐個人会員会員限定でWeb公開している。

(2) 春季大会・秋季大会

○春季大会 [2024年度春季大会]

会期 2024年3月17日(日)~19日(火)

会場 千葉工業大学(一部行事ハイブリッド開催)

参加者 311名(正会員167名,学生会員15名,非会員111名,招待18名)

企画講演 32件(5セッション)

「鉱業史」

「資源探査に関する研究の動向と大規模データプロセッシング」

「招請講演：日本鉱業協会 現場担当者会議より」

「素材・資源循環研究の学際融合」

「粉体精製工学部門委員会「学生賞セッション」」

一般講演 53件(9セッション)

その他

・春季大会は千葉工業大学にて現地開催した。コロナ禍により開催を見送っていた大会交流会は5年ぶりの開催となった。なお、部門委員会グループ交流会は開催曜日の都合により実施せず。

・大会2日目開催の表彰式・受賞記念講演は現地+オンライン参加可能なハイブリッド対応を試行した。

○秋季大会 [資源・素材2024(秋田)]

会期 2024年9月10日(火)~12日(木)

会場 秋田大学 手形キャンパス

参加者 691名(正会員372名,学生会員95名,非会員224名)

企画講演 134件(18セッション)

「アルミリサイクルによる循環経済型イノベーション都市・富山の構築に向けて ~ JST・COI-NEXT 本格型・富山大学での取り組み ~」

「海底資源開発の課題と展開」

「学会長期テーマプロジェクトー第2期のスタートアップと第1期のフォローアップ」

「岩盤工学と異分野の融合」

「金をめぐる鉱業史」

「建設用原材料の評価・利用技術および脱水ケーキ等の未利用資源の活用」

「最近の採掘技術に関するトピック」

「最近の石炭等エネルギーの開発・利用の動向」

「資源社会システム」

「資源探査における大規模データと掘削情報プロセッシングの動向」

「JOGMEC 金属資源生産技術に関する先端的研究」

「世界と伍する資源人材の育成と国際プロジェクト」

「ゼロエミッション社会構築にむけたCCS/CCUS技術開発」

「第9回 資源・素材塾ネットワーキング」

「地圏環境に由来する環境汚染物質評価・対策の動向」

「廃棄リチウムイオン電池の処理ならびに関連資源の資源循環技術」

「非鉄金属製錬に関わる物性の理解と未利用副産物の回収と活用」

「ワイヤロープ」

一般講演 63件(9セッション)

ポスター発表 若手85件、一般4件

大会交流会 ANA クラウンプラザホテル秋田

参加者 250名

企業展示 10件

アイエムティー株式会社、

独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構、

一般財団法人カーボンフロンティア機構、

ケイエルブイ株式会社、

サーモフィッシャーサイエンティフィック、

国立研究開発法人産業技術総合研究所、

フリッチュ・ジャパン株式会社、

株式会社マイクロエミッション、

三菱マテリアル株式会社、

- 室町ケミカル株式会社、
見学会 (9月13日)
- 1班 再生可能エネルギーコース (秋田県) 13名
潟上ウインドファーム, 澄川地熱発電所
- 2班 秋田市内製・精錬コース (秋田県) 27名
秋田製錬株式会社
日本新金属株式会社
- 3班 大館・能代地区リサイクルコース (秋田県) 23名
秋田エコプラッシュ株式会社
エコリサイクル株式会社
エコシステム秋田株式会社
エコシステム花岡株式会社

その他

- ・企画3件および経産省招聘講演のハイブリッド対応を試行した。
- ・本会将来構想会議の取り組みの一環により、大会2日目に本大会にて発表する留学生を対象とした「留学生のランチミーティング」を実施した。
- ・会期中の参加者託児利用対応として、秋田大学内に臨時託児所を設置し、4名の児童利用があった。

(3) 表彰

2024年度表彰 (2025年3月表彰)

【第99回渡辺賞】(1件)

- 太平洋セメント株式会社、龍振鉱業株式会社
「大船渡鉱山 巖下地区開発工事の功績」

【第27回学術功績賞】(2件)

- 伊藤 高敏 (東北大学教授)
「エネルギー資源開発における岩石力学の応用研究」
- 笹木 圭子 (早稲田大学教授)
「ジオメテックス環境材料およびバイオミネラルプロセスに関する分光学的研究の功績」

【第50回論文賞】(3件)

- 「海底熱水鉱床の生成プロセスの解明に向けた中部沖縄トラフ伊是名海穴での3次元気液二相流数値シミュレーション」
[「Journal of MMIJ」2024-6]
富田 昇平 (大林組), 小池 克明 (京都大学), 笠谷 貴史 (海洋研究開発機構), 後藤 忠徳 (兵庫県立大学), 鈴木 勝彦 (海洋研究開発機構)
- 「予熱酸素ガス吹き付けによる銅精鉱/パイライト/珪石の不均一酸化反応の評価」
[「Journal of MMIJ」2022-12]
西岡 宣泰, 甲斐 匠, 岡本 将裕, 武部 博倫 (愛媛大学)
- 「Trace Analysis of Au in Carbonaceous Gold Ores by Inductively Coupled Plasma Optical Emission Spectrometry and Mass Spectrometry」
[「Materials Transactions」2024-6]
Ikumi Suyama, Diego M. Mendoza (Kyushu University), Takashi Kaneta (Okayama University), Keiko Sasaki (Kyushu University)

【第50回奨励賞】(2件)

- 淵田 茂司 (東京海洋大学)
「坑産水処理および鉱物分離技術の高度化を目的とした地球化学的研究」
- オノ木 敦士 (熊本大学)
「大深度地下開発・利用に伴って生じる誘発地震に関する研究」
- 【第26回若手ポスター賞】(9件)
- 「3D ガウシアンスプラットニングを用いたトンネル3Dモデル技術の精度検証」
加賀谷 勇太 (北海道大学)
- 「酵素重合タンニン酸ポリマーを用いたゲルマニウムの回収」
森川 菜美 (北海道大学)
- 「ニッケル酸化鉱石を用いたミネラルカーボネーションプロセスの抑制要因とスケールアップに向けた課題」
殿元 あみ (東京大学)
- 「アルミニウムと酸化鉄を用いたチオ硫酸アンモニウム溶液からの金の選択的回収」
岡田 奈子 (北海道大学)
- 「Optimization of mediators in laccase reactions for degradation of carbonaceous matter in double refractory gold ores」
Cindy (Kyushu University)
- 「ヨウ化物イオン添加アルカリ水溶液の電解における陽極反応」
久保田 涼介 (九州大学)
- 「光照射・非照射下での高濃度水系電解液中におけるスズハライドペロブスカイトの充放電挙動」
堀川 治暉 (東北大学)
- 「廃棄物溶融スラグ中有用金属回収に向けた溶融スラグの粘性調査」
戸島 佳彦 (秋田大学)
- 「資源利活用を指向したシルクフィブロイン成形体の機能改変」
秋岡 翔太 (東京農工大学)

(4) 資源・素材教育センター

合宿講座、国内鉱山・製錬所等研修、海外鉱山・製錬所等研修を組み合わせた教育プログラムを開始してから11年目、「資源・素材塾」に名称を変更してからは10年目の開催となる。2024年度は昨年から引き続き対面開催とし、国内研修・海外研修を実施した。また、支部教育事業助成制度は12年目となる。これらを実施するための財源は、関係企業及びカーボンフロンティア機構の賛助会費に加え、資源地質学会からの共催金、秋田大学グローバルリソース研究機構からの協賛金などによる。

「資源・素材塾2024」の合宿講座は8月26日～8月31日までの6日間、東京都内の合宿研修所「リフレフォーラム」にて開催し、学生会員参加者の受講料は基本的に全額補助とした。

受講生数は「資源開発コース」が15名、「非鉄製錬コース」が16名である。参加者の内訳は北海道大学1名、岩手大学1名、秋田大学7名、千葉大学2名、東京大学3名、早稲田大学4名、東京海洋大学1名、京都大学1名、愛媛

大学2名、九州工業大学1名、九州産業大学1名、福岡工業大学3名、九州大学4名。また、学年別構成は、4年生9名、大学院修士課程1年生22名。

講師陣およびアドバイザーには、例年同様全国の大学、企業から多くの皆様にご協力をいただき、内容を充実させることができた。また、英語プレゼンテーション演習には、例年通り英語教育の専門家をコメンテーターにお迎えして肌理の細かい指導を行うことができた。

合宿後に2泊3日で国内鉱山・製錬所等研修を3コース実施し、東北コース（秋田製錬株式会社、旧松尾鉱山新中和処理施設、岩手地熱株式会社松尾八幡平地熱発電所、地熱エンジニアリング株式会社）に4名、九州・中国コース1（JX 金属製錬株式会社佐賀製錬所、UBE 三菱セメント株式会社宇部伊佐鉱山）に8名、九州・中国コース2（彦島製錬株式会社、住友金属鉱山株式会社菱刈鉱山）に8名が参加した。

さらに海外研修は9月15日～24日まで豪州コースをカーボンフロンティア機構に業務委託する形で実施。9名の学生が参加した。

また、「資源・素材塾」は参加人数に制限があるため、参加出来ない学生達への助成事業を各支部にて実施頂くこととし、20万円／支部を限度とする助成を実施した。2024年度の助成総額は3支部計468,340円。

(5) 奨学金の貸与・給付

1. 鉱業奨学金

- ・2023年度選考、2024年度貸与開始…1名
- ・2024年度選考、2025年度貸与開始…2名

2. 藤森正路記念奨学金

- ・2022年度選考、2023年度給付開始…1名
- ・2023年度選考、2024年度給付開始…1名

(6) 日本鉱業振興会助成少壮研究者による 海外科学技術調査

- ・Zubair Yusuf Olalekan（早稲田大学・次席研究員）
- ・安達 謙（東北大学・助教）
- ・オノ木 敦士（熊本大学・准教授）

(7) 日本鉱業振興会助成研究

【終了】

2022-1 「鉱山跡地の汎用的な緑化に寄与する植物の重金属耐性機構の解明」
(春間俊克) 800千円

【継続】

2023-1 「炭素還元法によるLIB正極活物質からの高純度炭酸リチウム精製に関する検討」
(葛原俊介) 1,000千円

2023-2 「宇宙における金属資源開発を志向した月面における金属製錬工場建設のための建設用原材料の調達に関する調査研究」
(和嶋隆昌) 1,000千円

2023-3 「原地盤による酸性坑廃水のナチュラルアテニエーション機構の解明」

(有馬孝彦) 1,000千円

2023-4 「製錬廃水中のヒ素固定化にむけたAs(III)の電気化学挙動の解析」

(安達 謙) 1,000千円

【新規】

2024-1 「サーキュラーエコノミーを支える分離技術に関する調査」

(所 千晴) 1,000千円

2024-2 「休廃止鉱山周辺における自然由来重金属類の地質・生物的作用による自然浄化プロセス評価とリスク評価システムの開発」

(川邊能成) 1,000千円

2024-3 「やろう会を中心とした中堅・若手研究者と鉱山現場の若手技術者とのネットワーク形成のための調査研究委員会」

(鴨志田直人) 1,000千円

2024-4 「掘削情報の解析による金属鉱床の3次元形態把握と資源量評価手法の開発」

(山田泰広) 900千円

(合計) 8,700千円

(8) 受託事業

【地球・資源分野 JABEE 委員会】事務局業務

【資源地質学会】事務局業務

【一般社団法人岩の力学連合会】事務局業務

【一般社団法人環境資源工学会】事務局業務

VI 支部

(1) 北海道支部

1. 役職

○支部長：佐藤 努

(任期：2024年4月1日～2025年3月31日)

○副支部長：伊藤 真由美、熊倉 聡

(任期：2024年4月1日～2025年3月31日)

○幹 事：菊池亮佑、中島一紀、エラクネスワラン ヨガラジャ、福田大祐、大友陽子、Park Ilhwan、有馬孝彦、高野力

(任期：2024年度支部総会～2025年度支部総会)

2. 支部所在地

〒060-8628 札幌市北区北13条西8丁目
北海道大学工学部 環境社会工学科
資源循環システムコース内

3. 支部運営に関する会議

○支部総会

開催日：2024年6月1日
会場：釧路市観光国際交流センター
議事：

- [1] 2023年度事業報告および決算報告
- [2] 2024年度事業計画および予算
- [3] 2025年度事業計画案および予算案
- [4] 2024年度以降の支部役職

○第1回常議員会

開催日：2024年4月22日
会場：Zoom ミーティング
議事：

- [1] 2023年度事業報告および決算報告
- [2] 2024年度事業計画および予算
- [3] 2025年度事業計画案および予算案
- [4] 2024年度以降の支部役職
- [5] 2024年度事業の詳細

○第2回常議員会

開催日：2024年10月16日
会場：Web会議

議事：

- [1] 理事会報告
- [2] 会員報告
- [3] 2024年度事業実施状況および予算執行状況
- [4] 2025年度事業計画および予算の確認
- [5] 支部事務局の補佐員の雇用について
- [6] 2024年度北海道資源・素材フォーラム
- [7] 2025年度支部春季講演会および見学会
- [8] 2024年度若手研究者支援事業
- [9] 支部役職

○第1回幹事会

開催日：2024年4月22日
会場：Web会議

議事および報告：

- [1] 2023年度事業報告および決算報告
- [2] 2024年度事業計画および予算の確認
- [3] 2025年度事業計画案および予算案
- [4] 2024年度以降の支部役職
- [5] 2024年度事業の詳細

○第2回幹事会

開催日：2024年8月31日
会場：北海道大学工学部

議事：

- [1] 理事会報告
- [2] 会員報告
- [3] 2024年度事業実施状況および予算執行状況
- [4] 2025年度事業計画案および予算案
- [5] 支部事務局の補佐員の雇用について
- [6] 2024年度北海道資源・素材フォーラム
- [7] 2025年度支部春季講演会および見学会
- [8] 支部役職

○第3回幹事会

開催日：2024年10月15日
会場：北海道大学工学部

議事：

- [1] 理事会報告
- [2] 会員報告
- [3] 2024年度事業実施状況および予算執行状況
- [4] 2025年度事業計画および予算の確認
- [5] 支部事務局の補佐員の雇用について
- [6] 2024年度北海道資源・素材フォーラム
- [7] 2025年度支部春季講演会および見学会
- [8] 2024年度若手研究者支援事業
- [9] 支部役職

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業
【講演会、見学会など】

○支部主催 2024年度春季講演会

開催日：2024年6月1日
会場：釧路市観光国際交流センター
一般/若手講演：19件

参加者：39名

懇親会：実施

○支部主催 2024年度若手見学会

開催日：2024年6月1日
見学先：釧路コールマイン（参加者10名）・釧路オートリサイクル（参加者5名）

○支部主催 2024年度北海道資源・素材フォーラム

開催日：2024年12月13日
会場：北海道大学フロンティア応用化学研究棟
テーマ：カーボンニュートラル社会のための資源サプライチェーンの構築にむけて～太陽電池、リチウムイオンバッテリーのための資源供給とリサイクル～

プログラム：

- (1) 「北海道における使用済み太陽光パネルのリサイクルに向けた調査研究」 朝倉賢（北海道立総合研究機構）
- (2) 「物理選別手法による使用済み太陽光パネルのリサイクル」 渡邊亮栄（DOWAエコシステム株式会社）
- (3) 「低温熱分解法を用いた太陽光パネルリサイクルの技術開発」 山下丈晴（株式会社トクヤマ）
- (4) 「韓国のLIBリサイクル産業と技術開発動向」 柳庚権（韓国海洋大学）
- (5) 「持続可能な未来に向けたリチウム精製技術開発」 澤田満（住友金属鉱山）

参加者：116名

懇親会：実施

○支部主催 特別講演会

開催日：2024年6月1日
会場：釧路市観光国際交流センター

講師：釧路コールマイン専務取締役 松本 裕之

演題：「石炭エネルギー政策と釧路コールマインの

役割]

参加者：39名

○支部共催 特別講演会

開催日：2024年11月27日

場 所：北海道大学工学部オープンホール

講師：日本 CCS 調査（株） 苫小牧実証試験センター長
石和田 彰

テーマ：「地球温暖化の現状と苫小牧 CCS 実証試験について」

○支部後援 第62回試錐研究会

開催日：2024年2月19日 13:00～17:30

会 場：札幌サンプラザ 2階「金枝の間」

主 催：（地独）北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部 エネルギー・環境・地質研究所

協 賛：（一社）北海道地質調査業協会，（一社）全国さく井協会北海道支部

後 援：（一社）日本応用地質学会北海道支部，（一社）資源・素材学会北海道支部，北海道地域産業技術連携推進会議

参加者数：290名

【支部主催の若手支援事業】

○2024年度春季講演会における若手優秀講演賞の選出および授与

開催日：2024年6月1日

会 場：釧路市観光国際交流センター

受賞者：市川晃佑（北海道大学）、三浦音乃（北海道大学）、武部幹太（北海道大学）

○2024年度若手見学会の補助

開催日：2024年6月1日

見学先：釧路コールマイン・釧路オートリサイクル

○2024年度支部若手研究者支援事業

助成対象者：40歳以下の支部所属正会員・学生会員

助成対象期間：2024年4月1日～2025年3月31日

対象事業：国際会議出席

(1)助成対象者：江 明偉（北海道大学大学院工学院・修士課程2年）

開催期間：2024年9月22～27日

開催地：インド・ニューデリー

国際会議名：The 13th Asian Rock Mechanics Symposium

支給額：200,000円

対象事業：国際会議出席

(2)助成対象者：石渡 翔丸（北海道大学大学院工学院・博士課程1年）

開催期間：2024年6月3～6日

開催地：米国・ハワイ州

国際会議名：61st Annual Meeting of The Clay Mineral Society and 5th Asian Clay Conference

支給額：191,090円

対象事業：国際会議出席

(3)助成対象者：木元友理香（北海道大学大学院工学院・修士課程1年）

開催期間：2024年6月30～7月3日

開催地：オランダ・ロッテルダム

国際会議名：European Congress on Biotechnology
2024

支給額：200,000円

(2) 東北支部

1. 役職

○支部長：高橋英志（任期2年の1年目）

○副支部長：加納純也（任期2年の1年目）

○幹 事：佐藤義倫（庶務幹事），横山 俊（会計），
芳賀一寿，鴨志田直人，安達正芳
（任期2年の1年目）

2. 支部所在地

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-20

東北大学大学院環境科学研究科内

3. 支部運営に関する会議

○支部総会

開催日：2024年6月14日（金）

場 所：東北大学片平さくらホール

正会員の出席者：24名（内委任状提出者11名）

議 事：

[1] 2024年度本部代議員・支部常議員

[2] 2023年度会務報告

[3] 2023年度決算報告

[4] 2024年度事業計画（案）

[5] 2024年度予算（案）

[6] その他

○第1回常議員会

開催日：2023年6月7日（金）～11日（火）

場 所：メール審議

出席者：12名

議 事：

[1] 改選代議員および支部常議員について

[2] 2023年度会務報告について

[3] 2023年度会計報告について

[4] 2024年度事業計画案について

[5] 2024年度予算案について

[6] その他

○第2回常議員会

開催日：2023年11月22日（金）～26日（火）

方 式：メール審議

回答者：16名

議 事：

[1] 改選代議員選挙の候補について

[2] 2025年度幹事会体制について

[3] 2024年度「若手の会」の報告について

[4] その他

○第1回幹事会

開催日：2024年3月6日(水)

場 所：ZoomによるWeb会議

出席者：6名

議 事：

- [1] 2024年度事業計画案について
- [2] 支部総会・春季大会の開催日および内容の相談
- [3] 支部秋季大会および若手の会「幹事校」に関する協議と開催方法の検討

○第2回幹事会

開催日：2024年4月23日(火)

場 所：Google MeetによるWeb会議

出席者：7名

議 事：

- [1] 春季大会のプログラムの確認
- [2] 秋季大会および若手の会の幹事校の再確認
- [3] MMIJ2024(秋田)に関する情報共有
- [4] その他

○第3回幹事会

開催日：2024年6月6日(木)

場 所：Google MeetによるWeb会議

出席者：6名

議 事：

- [1] 2024年度改選代議員および支部常議員について
- [2] 2023年度実施報告について
- [3] 2023年度会計報告について
- [4] 2024年度事業計画案について
- [5] 2024年度予算案について
- [6] 春季大会の要旨集の確認について
- [7] 総会・春季大会の準備状況について
- [8] 若手の会の進捗報告について
- [9] その他

○第4回幹事会

開催日：2024年7月24日(水)

場 所：Google MeetによるWeb会議

出席者：6名

議 事：

- [1] 若手の会の進捗報告について
- [2] 「季刊 資源と素材 [秋号]」への「若手の会」掲載原稿の確認について
- [3] その他

○第5回幹事会

開催日：2024年11月14日(木)

場 所：Google MeetによるWeb会議

出席者：7名

議 事：

- [1] 2025年度改選代議員選挙の候補について
- [2] 2025年度幹事会体制について
- [3] 第17回 資源・素材学会 東北支部 若手の会の報告について
- [4] 2024年度支部教育事業助成金募集について
- [5] 2025年度予算について
- [5] 第18回機能性粉体プロセス研究会の共催について
- [6] その他

○第6回幹事会

開催日：2025年1月28日(火)

場 所：Google MeetによるWeb会議

出席者：7名

議 事：

- [1] 2025年度 事業計画案について
- [2] 2025年度支部総会・春季大会の開催日および内容について
- [3] 2025年度秋季大会および若手の会の幹事校について
- [4] 第1回プラズマ誘起多相界面反応場研究会の共催について
- [5] その他

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○2024年度東北支部春季大会 <主催>

開催日：2024年6月14日(金)

場 所：東北大学片平さくらホール

参加者：58名

講 演：特別講演2件

ポスター発表34件

発表優秀賞6名

○2024年度 第17回資源・素材学会東北支部若手の会 <主催>

開催日：2024年11月10日(日)～11日(月)

会 場：新安比温泉 清流閣

参加者：47名

講 演：若手技術者講演：2件

春季大会受賞者特別講演：5件

若手ポスターセッション：34件

発表優秀賞4名

5. 専門委員会

○製錬環境技術(委員長：柴田悦郎(東北大))

- ・2024年度製錬・リサイクル研修共通基礎コース 講師 国際資源大学校

2024年5月20日(月)

参加者：19名

- ・資源開発研修 講師 国際資源大学校

2024年7月23日(火)

参加者：18名

- ・資源・素材塾2024 講師 リフレフォーラム

2024年8月30日(金)

参加者：18名

- ・製錬・リサイクル研修専門コース 講師 国際資源大学校

2024年11月13日(水)

参加者：14名

○資源・岩盤(委員長：坂口清敏(東北大))

- ・第1回資源・岩盤専門委員会

東北大学片平キャンパス

参加者11名(対面4名、オンライン7名)

- ・第2回専門委員会

甲州砕石(株)初狩鉱業所内

2024年10月30日(水)

参加者9名

- ・現地見学会

山梨県立リニア見学センター、甲州砕石(株)初狩鉱業所

2024年10月29日(火)～30日(水)
参加者19名

(3) 関東支部

1. 役職(任期は全て1年)

- 支部長: 小山和也
- 副支部長: 村上進亮、峰義博
- 主幹事: 永井崇
- 幹事: 竹内信登・宮崎晋行・葛尾竜一・金田章・島田雄樹・中村建作・齋藤雅典・下田篤・徳本哲朗・高木裕治・尾形剛志・古谷尚稔・富田新二・太田洋文・松浦宏行・森田一樹・山口勉功・松本卓也・八木俊介・天満則夫・羽柴公博・高谷雄太郎・和嶋隆昌・大内隆成・淵田茂司

2. 支部所在地

〒275-0016 千葉県習志野市津田沼2-17-1
千葉工業大学 工学部 先端材料工学科内

3. 支部運営に関する会議

- 支部総会
開催日: 2024年7月15日(月)～26日(金)
会場: メール審議
議事:
[1] 2023年度事業報告
[2] 2023年度決算報告
[3] 2024年度事業計画案
[4] 2024年度予算案
[5] 第21回「資源・素材・環境」技術と研究の交流会について

○第1回幹事会

開催日: 2023年4月10日(水)～15日(月)
会場: メール審議
回答者数: 45名
議事:
[1] 2025年度資源・素材学会春季大会の会場

○第2回幹事会

開催日: 2023年5月15日(水) 15:00～15:20
会場: Webexによるオンライン会議
出席者: 21名
議事:
[1] 関東支部役員について

[2] 第21回「資源・素材・環境」技術と研究の交流会について

○第1回常議員会

開催日: 2024年7月15日(月)～26日(金)
会場: メール審議
回答者数: 31名
議事:

- [1] 2023年度事業報告
- [2] 2023年度決算報告
- [3] 2024年度事業計画案
- [4] 2024年度予算案
- [5] 第21回「資源・素材・環境」技術と研究の交流会について

○第2回常議員会

開催日: 2024年11月13日(水)～19日(火)
会場: メール審議

回答者数: 49名

議事:

- [1] 2025年度理事候補(次期支部長)、補欠理事および副支部長の審議
- [2] 2025年度代議員推薦に関する審議
- [3] 代議員の交代に関する審議

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○「第21回『資源・素材・環境』技術と研究の交流会」

開催<主催>

開催日: 2024年8月8日(木)

会場: 千葉工業大学 津田沼キャンパス 2号館会議室1-4、大教室

参加者: 125名

内容:

- [1] 学生・若手研究者によるポスターセッション(43件)
- [2] ブース出展企業等によるプレゼンテーションおよびブースセッション(10社)
- [3] 意見交流会
- [4] 優秀ポスター賞表彰(5名)

(4) 関西支部

1. 役職

- 支部長: 村田澄彦(任期1年)
- 副支部長: 武部博倫(任期1年)
- 幹事(庶務): 石塚師也(任期1年)
- (会計): 岸本章宏(任期1年)

2. 支部所在地

〒615-8540 京都市西京区京都大学桂
京都大学 大学院工学研究科 社会基盤工学専攻内

3. 支部運営に関する会議

○2023年度第2回常議員会・幹事会

開催日: 2024年5月29日(水)

会場: 芝蘭会館別館(国際交流会館)研修室

議事:

- [1] 2023年度事業報告および2024年度事業計画
- [2] 2023年度収支決算および2024年度予算案
- [3] 2024年度支部役員の確認

- [4] 2024 年度学会各賞の推薦
- [5] 2024 年度少壮研究者による海外科学技術研究調査候補者の推薦
- [6] 2023 年度支部総会の議事次第の確認
- [7] 「学生のための製錬現場研修会」開催について
- [8] 第 21 回「若手研究者・学生のための研究発表会」開催について

○2023 年度関西支部総会

開催日：2024 年 5 月 29 日(水)
 会 場：芝蘭会館別館 (国際交流会館) 研修室
 議 事：

- [1] 2023 年度事業報告
- [2] 2023 年度会計報告
- [3] 2024 年度支部役員案
- [4] 2024 年度事業計画案
- [5] 2024 年度予算案

○2024 年度第 1 回常議員会・幹事会

開催日：2024 年 10 月 28 日(水)
 会 場：オンライン
 議 事：

- [1] 2025 年度支部役員候補者について
- [2] 第 21 回「若手研究者・学生のための研究発表会」について
- [3] 若手支援事業案について
- [4] 「学生のための製錬現場研修会」の報告

○2024 年度常議員会メール審議

- ・2025 年度関西支部予算案について
2024 年 11 月 19～22 日正午
- ・2025 年度支部役員案(中国地区)について
令和 6 年 11 月 20 日～26 日 17 時

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○特別講演会

開催日：2024 年 5 月 17 日(水)
 会 場：芝蘭会館別館 (国際交流会館) 研修室
 講 師：公益財団法人 地球環境産業技術研究機構
CO2 貯留研究グループ
 主席研究員・グループリーダー 薛 自求 氏
 講演タイトル：「カーボンニュートラル実現に向けて
 の CO2 地中貯留技術の社会実装」
 参加者：23 名 (講演者を除く)

○学生のための製錬現場研修会<主催>

開催日：2024 年 10 月 16(水), 17 日(木)
 見学施設：DOWA ホールディングス岡山事業所
 三菱マテリアル株式会社直島製錬所
 参加者：32 名 (学生 29 名, 引率教員 3 名)

○第 21 回「若手研究者・学生のための研究発表会」<主催>

開催日：2024 年 12 月 6 日 (金)
 会 場：キャンパスプラザ京都 第 3 講義室
 参加者：32 名
 講 演：19 件

優秀発表賞：6 件

須田真矢 (京都大学), 藤本千乃 (京都大学)
 岡崎 礼 (同志社大学), 酒井雄飛 (京都大学),
 藏菌友暉 (関西大学), 相良敬詞 (愛媛大学)

学生特別賞：2 件

横山ルイ (京都大学), 小平岳大 (京都大学)

○資源系若手シンポジウム 2024 <主催>

開催日：2025 年 1 月 10 日 (金)
 会 場：京都大学桂キャンパス C1-311
 参加者：14 名
 講 演：9 件 (招待講演 2 件含む)

○外国人研究者を囲む研究懇談会 <主催>

開催日：2025 年 2 月 4 日 (火)
 会 場：京都大学桂キャンパス C1-311
 講演者：Dr. Alexis Shakas, Dr. Claudio Madonna (ETH
 Zürich Bedretto Underground Lab.), and Dr.
 Jacek Scibek
 講演題目：Geothermal research and upcoming
 projects in Bedretto laboratory
 参加者：16 名 (講演者除く)

(5) 九州支部

1. 役職

- 支部長：菅井裕一 (任期：2024 年度)
- 副支部長：栗原順子 (任期：2024 年度)
- 幹 事：濱中晃弘, 谷ノ内勇樹, 笹岡孝司, 齊藤敬高,
 村田貴広, オノ木敦士, 河野俊輔, 久保裕也,
 高須登実男 (任期：2024 年度)

2. 支部所在地

〒819-0395 福岡市西区元岡 744 番地
 九州大学大学院工学研究院地球資源システム工学部門内

3. 支部運営に関する会議

- 表彰委員会(書面併用)
 開催日：2024 年 3 月 1 日 (金)
 議 事：「Outstanding Student Award, Kyushu MMI」
 の受賞者 6 名を選考

○第 1 回幹事会 (九大/ハイブリッド)

開催日：2024 年 4 月 30 日 (火)
 出席者：8 名
 議 事：

- ・第 166 回常議員会/2024 年度支部総会議題/春季例会の打合せ
- ・「若手研究者および技術者の研究発表会」の打合せ
- ・その他の事業計画に関する協議

○第 166 回常議員会 (くまもと県民交流館バレア/ハイブリッド)

開催日：2024 年 5 月 24 日 (金)
 出席者：30 名 (OS 10 + OL 1) + 委任状 19 通

議 事：

- ・役職（支部長・副支部長）の交代
- ・理事会報告
- ・2023年度 会務および事業報告・収支決算最終報告
- ・2024年度 会務および事業計画（実績報告）・予算案
- ・常議員の勇退・交代・転出・新任、2024年度 幹事役職（支部長・副支部長）の交代

○2024年度支部総会（くまもと県民交流館パレア/ハイブリッド）

開催日：2024年5月24日（金）

出席者：40名（OS 11+OL 2）+ 委任状 27通

議 事：

- ・役職（支部長・副支部長）の交代
- ・2023年度 会務および事業報告・収支決算最終報告
- ・2024年度 会務および事業計画（実績報告）・予算案
- ・常議員の勇退・交代・転出・新任、2024年度 幹事役職（支部長・副支部長）の交代

○表彰委員会

開催日：2024年5月24日（金）

会 場：くまもと県民交流館パレア

議 事：

- ・「Presentation Award, Kyushu MMIJ」の受賞者8名、「Young Researcher Award, Kyushu MMIJ」の受賞者2名を選出

○第2回幹事会（九大/ハイブリッド）

開催日：2024年10月18日（金）

出席者：13名

議 事：

- ・第167回常議員会の議題・報告事項の協議

○第167回常議員会（書面会議）

開催日：2024年10月28日（火）

出席者：回答数 25通

議 事：

- ・2024年度 会務および事業・収支中間報告
- ・2025年度 事業計画・予算案
- ・2025年度 支部長・副支部長の選出
- ・2025年度 支部推薦代議員の人選の審議・承認他

○第3回幹事会（福岡天神・光ビル/ハイブリッド）

開催日：2024年1月6日（月）

出席者：13名

議 事：

- ・第168回常議員会の議題・報告事項の協議

○第168回常議員会（九大/ハイブリッド）

開催日：2024年1月31日（金）

出席者：未定

議 事：

- ・役職・常議員の交代等の審議，承認
- ・2024年度会務および事業報告・収支決算（仮）報告と承認
- ・2025年度会務および事業計画・予算案の審議
- ・優秀学生賞（Outstanding Student Award, Kyushu MMIJ）の候補者選考について、他

4. 支部主催，共催，協賛，後援などの実施事業

○<主催>若手研究者および技術者の研究発表会

（講演会・表彰式）

開催日：2024年5月24日（金）

会 場：くまもと県民交流館パレア/ハイブリッド

参加者：56名（OS 51 + OL 5）

表彰式：「Presentation Award, Kyushu MMIJ」8名
および「Young Researcher Award, Kyushu MMIJ」2名の表彰を行った。

○<主催>春季例会（講演会）

開催日：2024年5月24日（金）

会 場：九州大学・地球資源（オンライン併用）

参加者：53名（OS 51+OL 2）

講演会：講師 小畑弘己（熊大・教授）

講演題目：「土器を掘る：考古学者が手にした21世紀の新たな発掘現場（土器）からの大発見！」

○<主催>会員が主催する特別講演会

開催日：2024年6月10日（月）

出席者：21名

発起人：沖部奈緒子（九大・工・地球資源）

講師：Susan A. Baldwi 教授（University of British Columbia）

講演題目：“Biom mineralization and Biocementation of Mine Wastes”

○<後援>第42回西日本岩盤工学シンポジウム

主 催：西日本岩盤工学研究会

開催日：2024年8月28-29日（水・木）

会 場：九州大学

参加者：42名

○<主催>現地研究会

開催日：2024年11月2-4日（土～月）

会 場：台北・金瓜石黄金博物館、九份金鉱博物館、
国立故宫博物院・国立中央大学地球科学学科

参加者：10名

○<後援>Int. Sympo. on Earth Science and Technology 2024

主 催：地球科学技術に関する国際連携ネットワーク

開催日：2024年11月28日-11月29日（木・金）

会 場：九州大学・椎木講堂（オンライン併用）

参加者：226名（内、外国人137名、参加国10カ国以上、オンライン15名）

○<主催>会員が主催する特別講演会[支部主催]

開催日：2025年1月8日（水）

出席者：未定

発起人：オノ木敦士（熊大・工・先端科学）

講師：Derek Elsworth 教授（Pennsylvania State University）

講演題目：“地下流体と関連した資源開発に関する最新の研究動向”

※OS=対面参加（オンサイト）OL=オンライン参加

(1) 探査工学部門委員会

VII. 部門委員会

部門委員会 (委員長)	目 的
【地球・資源グループ】	
探査工学 (木崎彰久)	資源探査における新しい手法の開発と探査システムの最適化等の研究, 情報交換
岩盤工学 (藤井義明)	地下開発工学や岩盤構造物等分野の岩盤工学に関する調査研究, 情報交換, 岩の力学連合会活動の支援
採掘技術 (佐藤 晃)	鉱物資源・地殻開発に関わる最新の採掘技術やメカトロニクスの導入に関する調査研究, 情報交換
海洋資源 (岡本信行)	海洋鉱物資源の探査・開発・処理および海洋エネルギー開発の調査研究, 情報交換
建設用原材料 (麓 隆行)	建設用原材料の評価技術の確立、未利用物の建設用材料としての利用法の調査研究、情報交換
石炭等エネルギー開発利用 (菅井裕一)	石炭資源の開発・生産・保安・利用及び石炭に関わる環境等の幅広い諸問題の調査、研究、情報交換
地球環境工学 (大川浩一)	本学会の横断的組織としての資源と素材の開発・利用に関する環境問題の情報交換、および地球環境工学全般にかかわる調査研究、情報交換。
【プロセス・素材グループ】	
素 材 (宇田哲也)	無機素材全般の製造、利用、リサイクル等に関する広範囲な技術情報の交換
粉体精製工学 (村山憲弘)	粉体の物性、単位操作、計測及びシステム工学等の粉体に係わる分離精製工学の調査研究と情報交換
【環境・リサイクリンググループ】	
資源 リサイクリング (所 千晴)	各種再生資源の有効利用と廃棄物の適正処分に関わる技術とシステムに関する調査研究
地圏環境 (川邊能成)	土壌、地下水汚染を含めた地圏環境問題の原因及び状況を調査し、その保全、修復に関して学術的・技術的に検討する事業
資源社会システム (村上進亮)	社会システム・技術双方を念頭に置いた資源利用の高効率化に向けた調査研究と概念実証

1. 役職

- 委員長：木崎彰久（秋田大学）
（任期：2024年4月～2026年3月）
- 幹 事：後藤忠徳（兵庫県立大学）（庶務）
久保大樹（京都大学）（会計）
石須慶一（九州大学）（広報）

2. 部門委員会運営に関する会議

- 探査工学部門委員会・マルチスケール合同委員会総会
開催日：2024年3月18日
会 場：千葉工業大学
議 事：
[1]2023年度活動報告・決算
[2]2024年度活動計画・予算
- 探査工学部門委員会・掘削情報プロセッシング合同委員会
開催日：2024年9月11日
会 場：秋田大学
（資源・素材 2024 秋季大会会期中に開催）
- 探査工学部門委員会・掘削情報プロセッシング合同委員会および講演会
開催日：2024年12月11日
会 場：資源・素材学会事務局会議室（ハイブリッド）
講演者：後藤忠徳（兵庫県立大学）、岸本 将英（京都大学）

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 春季大会における企画講演
テーマ：「資源探査に関する研究の動向と大規模データプロセッシング」
開催日：2024年3月18日
会 場：千葉工業大学
- 資源・素材 2024（秋田）における企画講演
テーマ：「資源探査における大規模データと掘削情報プロセッシングの動向」
開催日：2024年9月11日
会 場：秋田大学
- 資源系若手シンポジウム 2024 の共催
開催日：2025/1/10
会 場：京都大学桂キャンパス人融ホール

(2) 岩盤工学部門委員会

1. 役職

- 委員長：藤井義明
（任期：2023年3月～2025年3月）
- 幹 事：羽柴公博，オノ木敦士

2. 部門委員会運営に関する会議

- 第1回委員会
開催日：2024年3月18日（月）
会 場：千葉工業大学 6号館 625号室
出席者：14名

議 事：

- [1]2023 年度事業・決算報告
- [2]2024 年度事業計画・予算案
- [3]秋季大会での企画講演
- [4]岩盤工学部門委員会若手優秀講演賞
- [5]合同現地検討会
- [6]岩盤工学部門特集号
- [7]岩の力学連合会報告

○第 2 回委員会

開催日：2024 年 9 月 11 日（水）
会 場：秋田大学一般教育 2 号館 101 号室
出席者：12 名
議 事：

- [1]2023 年度事業・会計収支中間報告
- [2]春季大会での企画講演
- [3]岩盤工学部門委員会若手優秀講演賞
- [4]岩の力学連合会報告

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

【講演会】

○資源・素材2024（秋田）企画講演（岩盤工学と異分野の融合）

開催日：2024 年 9 月 11 日（水）
会 場：秋田大学一般教育 2 号館 101 号室
講演件数：6 件

【表彰】

○春季大会での岩盤工学部門委員会若手優秀講演賞

受賞者：Li, Yatao（京都大学大学院博士 3 年）
講演題目：Effects of fault slip on deep mining
working face using numerical simulations

受賞者：西塔祐稀（北海道大学大学院修士 2 年）
講演題目：ベントナイト中でのナトリウムシリケート
水和物によるセメンテーションとその評価

○秋季大会での岩盤工学部門委員会若手優秀講演賞

受賞者：Song, Jiacheng（東京大学大学院博士 2 年）
講演題目：Edge chipping test with tuff using single
button bits and a point attack pick

【見学会】

○岩盤斜面工学小委員会現地検討会の開催

開催日：2024 年 10 月 3 日（木）～4 日（金）
場 所：亀の瀬地すべり（近畿地方整備局大和川
河川事務所亀の瀬出張所 大阪府柏原市
大字峠）

【その他】

- 岩盤工学部門特集号の発刊
- 一般社団法人岩の力学連合会の活動支援および同会
との連携
- 第 16 回岩の力学国内シンポジウムへの協力
- 部門委員会 HP の更新

(3) 採掘技術部門委員会

1. 役職

- 委員長：佐藤 晃
(任期：2023 年 4 月～2025 年 3 月)

○幹 事：石灰石鉱業協会技術部（高木裕治）

2. 部門委員会運営に関する会議

○第 1 回委員会（春季大会）

開催日：2024 年 3 月 17 日（日）
場 所：千葉工業大学 津田沼キャンパス
参加者：11 名
議 事：2023 年度事業報告・会計報告、2024 年度
事業計画等

○第 2 回委員会（秋季大会）

開催日：2024 年 9 月 10 日（火）
場 所：秋田大学 手形キャンパス
参加者：17 名
議 事：2024 年度活動報告・予定、会計報告等

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○現地研究会

開催日：2024 年 3 月 23 日（土）～24 日（日）
場 所：岐阜県飛騨市
参加者：18 名
内 容：神岡鉱山の見学

○学生特別見学コース

開催日：2024 年 9 月 5 日（木）～6 日（金）
場 所：栃木県佐野市
参加者：16 名（学生 7 名）
内 容：住友大阪セメント(株)唐沢鉱山・栃木工場、
日鉄鉱業(株)羽鶴鉱山、吉澤石灰工業(株)大
叶鉱山の見学。鉱山業務に関する説明会、
学生と業界技術者による座談会の実施。

○資源・素材 2024 秋季大会にて企画講演「最近の採掘
技術に関するトピック」を開催

開催日：2024 年 9 月 10 日（火）9：30～14：55
場 所：秋田大学 手形キャンパス
講演数：11 件

○合同現地検討会（岩盤斜面工学小委員会、石灰石鉱業
協会残壁委員会との共催）

開催日：2024 年 10 月 3 日（木）～4 日（金）
場 所：大阪府柏原市
参加者：17 名
内 容：亀の瀬地すべり対策を見学したほか残壁管
理に関する講演会を実施

4. その他の実施事業など

- 季刊 資源と素材および石灰石誌に「学生特別見学コ
ース（2024 年度実施）」の報告記事を投稿。
- 季刊 資源と素材の新年号に採掘技術部門委員会の紹
介記事を掲載予定

(4) 海洋資源部門委員会

1. 役職

- 委員長：岡本信行
- 幹 事：山崎哲生

2. 部門委員会運営に関する会議

- 第40回海洋資源部門委員会総会
開催日：2023年4月10日
場 所：Zoom ミーティング
議 題：2023年度報告及び2024年度計画等

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの活動実績

- 海洋資源調査船「白嶺」見学会
開催日：2024年6月10日
場 所：お台場埠頭
- 第52回海底鉱業会議(Underwater Minerals Conference: UMC2024)の開催に協力
開催日：2024年9月15～21日
場 所：ラロトンガ(クック諸島)
- 第31回海洋工学シンポジウムの開催に協力
主 催：日本海洋工学会、日本船舶海洋工学会
開催日：2025年3月17～18日
場 所：東京
- グループミーティング「UMC2024 報告会」
開催日：2025年1月22日
場 所：Zoom ミーティング

(5) 建設用原材料部門委員会

1. 役職

- 委員長：麓 隆行(任期2年の1年目)
- 編集委員長：今井忠男(秋田大学)
- 編集委員長補佐(論文サーバー担当)：鴨志田直人(岩手大学)
- 幹事(事務局担当)：高橋幸悦

2. 部門委員会運営に関する会議

- 総会
開催日：2024年3月17日
会 場：千葉工業大学津田沼キャンパス(資源・素材2024年度春季大会)
議 題：
[1]2023年度事業報告について
[2]2023年度決算報告について
[3]2024年度事業計画(案)について
[4]2024年度予算(案)について
[5]資源・素材2024(秋田)企画発表について
[6]部門役員(編集委員長含む)改選(案)について
[7]部門委員の増員について
[8]論文報告集「建設用原材料」と論文アーカイブの今後について
[9]その他
- 部門委員会
開催日：2024年9月10日
会 場：秋田大学手形キャンパス(資源・素材2024秋季大会)
議 題：
[1]令和7(2025)年度日本鉱業振興会研究助成の募集について
[2]次年度春季大会について
[3]建設用原材料の取り扱いについて
[4]その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施

- 資源・素材2024(秋田)企画発表「建設用原材料の評価・利用技術および脱水ケーキ等の未利用資源の活用」
開催日：2024年9月10日
会 場：秋田大学手形キャンパス
参加者：25名
(1)鴨志田直人、菊地高羅、堀田 康太：回転粘度計を用いたモルタルの降伏値測定
(2)岩月栄治：ローモントライトによるセメント硬化体のひび割れ発生に関する研究
(3)岩月栄治、新見龍男、茶林敬司：屋外暴露環におけるカルシウムアルミネート鉱物のアルカリシリカ反応抑制効果に関する研究
(4)麓隆行、田中勇輝：アスファルト混合物のSCB試験に切欠き深さや温度が及ぼす影響
(5)ヤンジェソー、齊藤貢：呈色反応を利用した砕石飛散粉じん中重金属モニタリング法の化学的アプローチ
(6)今井忠男、長坂琢磨、木崎彰久、五十嵐康朗：砕砂と石粉を用いた混合土壌の雑草防止効果について
(6)高守義、齊藤貢：GISシステムに基づく災害時の道路通行止め検索モデルを利用した骨材輸送ルート構築
(6)渡邊美月、今井忠男、木崎彰久、外菌貴彦：露天掘り鉱山で操業する各種重機の死角エリア測定システムの開発および死角の縮減法について
- 論文報告集「建設用原材料」Vo1.29の発行

(6) 石炭等エネルギー開発利用部門委員会

1. 役職

- 委員長：菅井裕一(任期：2025年3月)
- 副委員長：富田新二
- 副委員長：大川浩一
- 幹 事：岡部修平

2. 部門委員会運営に関する会議

- 石炭等エネルギー開発利用部門委員会第1回総会
開催日：2024年3月19日
場 所：千葉工業大学(対面)
議 事：2023年度事業報告、2023年度会計報告、2024年度事業計画、2024年度予算、その他
- 石炭等エネルギー開発利用部門委員会第2回総会
開催日：2024年9月12日
場 所：秋田大学(対面)
議 事：2024年度事業実施状況、2024年度予算執行状況、その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施報告

- 秋季大会企画講演会<主催>
開催日：2024年9月12日
場 所：秋田大学
参加者：50名程度
内 容：石炭生産、利用、環境関連技術に関する研究

講演会

刊行物：有り、秋季大会講演要旨集

- 「International Symposium on Earth Science and Technology 2024」〈後援〉
開催日：2024年11月28日～29日
場 所：九州大学伊都キャンパス椎木講堂
参加者：250名

4. その他の実施事業など

- 能代火力発電所見学会（地球環境工学部門委員会との共催）
開催日：2024年9月13日
場 所：能代火力発電所
（秋田県能代市宇大森山1-6）
参加者：14名

（7）地球環境工学部門委員会

【活動方針】

持続性のある社会の発展のための地球環境工学の重要性は増大している。会員の地球に密着した知識と経験を最大限に活用して、地球環境工学の産官学の活動に能動的に参加し、環境問題の解決に今後も大いに貢献する。

1. 役職

- 委員長：大川浩一
- 幹 事：江崎丈裕

2. 部門委員会運営に関する会議

- 総会（春季大会）
開催日：2024年3月17日（日）12：10～13：00
開催形式：対面， 出席者数：6名
議 事：
[1]2023年度活動報告
[2]2023年度決算報告
[3]2024年度活動計画（企画セッション，見学会）
[4]その他（論文特集号企画内容検討）

- 総会（秋季大会）
開催日：2024年9月12日（木）12:00-12:45
開催形式：対面， 出席者数：8名
議 事：
[1]部門委員会収支報告について
2024年度上期収支経過報告
[2]2024年度上期活動経過報告
[3]その他（特集号について）

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 秋季大会：企画講演「ゼロエミッション社会構築にむけた CCS/CCUS 技術開発」を企画した（特別講演：1件、一般講演：7件，2024年9月12日）。
- 東北電力株式会社能代火力発電所の見学会を石炭等エネルギー開発利用部門委員会と共同開催した（2024年9月13日，秋田県能代市，13名参加）。
- 地球環境工学部門委員会ホームページの開設・更新

（2022年9月～）

- 論文誌「Journal of MMIJ」において、CCS 特集号「CO₂ 地中貯留に関する最新の研究動向」について、委員会で執筆者や時期等を周知した。
- 部門委員会紹介（資源と素材，第9巻2号，204）

4. その他の実施事業など

- 日本地球惑星科学連合 2024 年大会地球人間圏科学セッション「地球温暖化防止と地学（CO₂ 地中貯留・有効利用，地球工学）」に協力した（千葉、幕張、2024年5月）。
- 第17回 Greenhouse Gas Technology の国際会議に協力した（カナダ、カルガリー、2024年10月）。
- European Geosciences Union 2024 (EGU24) の国際会議に協力した（オーストリア、ウィーン、2024年4月）。

（8）素材部門委員会

1. 役職（任期：2024年度～2025年度）

- 委員長：宇田哲也
- 副委員長：黒川晴正、盛満正嗣、中村健作
- 幹事：山口勉功、小俣孝久、柴田悦郎、岡部 徹、小山和也、邑瀬邦明、武部博倫、中野博昭、高須登実男、松浦宏行、高崎康志、川村茂、佐々木秀顕、谷ノ内勇樹、関本英弘、峰義博、中井修、井上修、徳本哲朗、竹内信登
- 顧問：（2024年度秋季大会以降、顧問の役職を廃止）阿座上竹四、板垣乙未生、大石敏雄、山内睦文、松尾伸也、大藏隆彦、中村崇、山下智司、河原正泰、不破章雄、興戸正純

2. 部門委員会運営に関する会議

- 幹事・顧問会議
開催日：2024年3月18日（月）
場 所：千葉工業大学
議 事：
[1]素材部門委員会の運営及び活動に関する件：
2023年度活動報告・決算報告、2024年度計画など2024年度体制について
素材部門委員会に事務局を設置する提案
[2]資源・素材2024（秋田）での企画講演セッションの検討
[3]国際交流委員会（本部門委員会関連の国際会議）について
[4]その他（第59回製錬関係研究会等）
- 幹事・顧問会議
開催日：2024年9月10日（火）
場 所：秋田大学
議 事：
[1]素材部門委員会の運営及び活動に関する件
[2]次期春季大会企画セッションの検討
[3]国際交流委員会（本部門委員会関連の国際会議）について
[4]59回製錬関係研究会計画および60回計画
[5]顧問制度の廃止について

[6] 素材部門委員会委員には正会員を必要とすることについて

[7] 素材部門委員会の魅力向上について

3. 部門委員会主催、共催、協賛、講演などの実施事業

○企画講演1「素材・資源循環研究の学際融合」(主催)

開催日：2024年3月18日(月)

場 所：千葉工業大学

講演数：4件(学側4件)

○企画講演2「廃棄リチウムイオン電池の処理ならびに関連資源の資源循環技術」(主催)

開催日：2024年9月10日(火)

場 所：秋田大学

講演数：企業から合計6件の講演、聴講約160人

○第59回製錬関係研究会(主催)

開催日：2023年11月28日(講演会・交流会)

11月29日(見学会)

幹事企業：日本磁力選鉱株式会社

光和精鉱株式会社

学側幹事：九州大学中野先生

内 容：講演会8件の発表～交流会実施

見学会 日本磁力選鉱株式会社

～光和精鉱株式会社

4. その他の実施事業など

○プロセス・素材グループ交流会

開催日：2024年9月10日(火)

場 所：秋田大学

(9) 粉体精製工学部門委員会

1. 役職

○委員長：村山憲弘

○副委員長：伊藤真由美

○幹 事：松岡光昭、飯塚淳

2. 部門委員会運営に関する会議

○総会(第1回委員会)

開催日：2024年3月17日(日)

場 所：千葉工業大学

○第2回委員会

開催日：2024年9月10日(火)

場 所：秋田大学

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○資源・素材学会春季大会企画講演：粉体精製部門委員会学生賞セッション

開催日：2024年3月17日(日)

場 所：千葉工業大学

講演者：5名

参加者：約60名

○資源・素材2024(秋田)粉体精製工学部門委員会企画セッション「アルミリサイクルによる循環経済型イノベーション都市・富山の構築に向けて ～ JST・

COI-NEXT 本格型・富山大学での取り組み～」

開催日：2024年9月10日(火)

場 所：秋田大学

講演者：4名

参加者：約60名

○環境資源工学会第142回学術講演会『一海底熱水鉱床研究開発の最前線』<協賛>

開催日：2024年6月14日(金)

場 所：九州大学

※資源・素材学会として協賛

○環境資源工学会第42回シンポジウム「環境」と「資源」研究の最前線 <<若手研究者による環境・資源系研究と今後の展開>> <協賛>

開催日：2024年11月12日(火)

場 所：TKP 東京駅カンファレンスセンター

※資源・素材学会として協賛

4. その他の実施事業など

○委員名簿の整理

○メール等による事業・イベント周知の強化

○委員数増加に向けた関係者等への呼びかけ

○関連学協会および研究委員会等との連携強化

○ホームページの更新

(10) 資源リサイクル部門委員会

1. 役職

○委員長：所千晴

(任期：2024年3月～2028年3月)

○幹事長：高谷雄太郎

○委員数：120名

2. 部門委員会に関する会議

○幹事会

開催日：2024年3月13日

会 場：千葉工業大学

○総 会

開催日：2024年6月21日

会 場：早稲田大学リサーチイノベーションセンター

議 題：

[1] 部門委員会役員の確認

[2] 2023年度事業報告

[3] 2024年度事業計画

[4] 2024年度収支中間報告

[5] EARTH 2024 状況説明

[6] その他

○基調講演会

開催日：2024年6月21日

会 場：早稲田大学リサーチイノベーションセンター

講演題目等：廃棄物処理・資源循環分野におけるデジタル技術の開発に関する取り組みと社会実装に向けた展望(小野田弘士氏)

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 第 17 回東アジア資源リサイクリングシンポジウム (EARTH 2024) の開催協力
- 循環バリューチェーンコンソーシアム 特別シンポジウム [Curtin University and Waseda University Collaborative Symposium] エネルギー転換・重要鉱物・サーキュラーエコノミーに関する日豪シンポジウムの共催
- 環境資源工学会学術講演会・シンポジウム・国際会議等開催への協力
学術講演会の企画・講師派遣等への協力
シンポジウム「リサイクル設計と分離精製技術」の企画・講師派遣等への協力
- 2025 年春季大会にて資源社会システム部門委員会等と共同での企画セッション「アジア資源循環ビジネスの現状と課題」の共催
- 日本学術会議総合工学・材料工学委員会、環境連合講演会等への委員・講師派遣等、協力
- 廃棄物資源循環学会等、その他関連学協会との各種講演会等の共催・講師派遣等、協力

(1 1) 地圏環境部門委員会

1. 役職 (任期: 2024 年度~2025 年度)
 - 委員長: 川邊能成
 - 副委員長: 中村謙吾
 - 委員数 35 名
2. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業
 - 秋季大会企画発表
日時: 2024 年 9 月 10 日 (火)
場所: 秋田大学
企画テーマ: 地圏環境に由来する環境汚染物質評価・対策の動向 (招待講演 8 件発表)
 - 秋季大会部門委員会
日時: 2024 年 9 月 10 日 (火)
場所: 秋田大学
議題: 2025 年度の実施内容
 - 春季大会部門委員会
日時: 2025 年 3 月 12 日 (水) (予定)
場所: 千葉工業大学
議題: 2025 年度の実施内容

(1 2) 資源社会システム部門委員会

1. 役職 (任期: 2 年)
 - 委員長: 村上進亮
 - 副委員長: 石田泰之
 - 幹事: 清水孝太郎
2. 部門委員会運営に関する会議
 - 令和 6 (2024) 年度部門委員会総会
開催日: 令和 6 (2024) 年 3 月 19 日
会場: 千葉工業大学及びオンライン形式 (ハイブリッド形式)
議事

- [1] 2024 年度事業、特に企画講演の開催について
- [2] 2024 年度事業・予算並びに次年度事業について

- 令和 6 (2024) 年度部門委員会幹部会
開催日: 令和 6 (2024) 年 9 月 12 日
会場: 秋田大学及びオンライン形式 (ハイブリッド形式)

議事

- [1] 新規討議テーマ及び次年度企画講演について

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○主催

- ・資源社会システムに関する秋季大会企画講演 ((一社) 循環経済協会後援)

開催日: 令和 6 (2024) 年 9 月 12 日
場所: 秋田大学及びオンライン形式 (ハイブリッド形式) / 使用言語: 日本語
テーマ: 資源社会システム
内容: 講演 5 件

(鉱山開発における生物多様性保全およびネイチャーポジティブ実現に向けた活動、重要鉱物の持続可能なサプライチェーン構築に向けた国際標準化、責任ある鉱物調達に向けた課題: 社会工学と自然科学・工学分野の協働の必要性、循環経済とサイエンスコミュニケーション (物質フローの可視化)、資源系文系分野の 10 年間の歩み (秋田大学国際資源学部資源政策コースのあり方))

○共催・後援等

- ・ (一社) 循環経済協会との共催セミナー

開催日: 令和 6 (2024) 年 8 月 23 日
場所: 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社社会議室及びオンライン形式 (ハイブリッド形式) / 使用言語: 日本語
テーマ: 循環経済型ビジネスを実現するバリューネットワークの作り方

内容: 講演 1 件
(循環経済型ビジネスとバリューネットワーク~ISO/TC323 等における議論の動向~) 及びパネルディスカッション (循環経済型ビジネスを実現するバリューネットワークの作り方)

開催日: 令和 6 (2024) 年 12 月 3 日
場所: 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社社会議室及びオンライン形式 (ハイブリッド形式) / 使用言語: 日本語

テーマ: ISO/TC323 (循環経済) の国際標準化 (2024 年)

内容: 講演 6 件
(ISO/TC323 (循環経済) における規格策定の動向、WG5 (製品循環データシート) 活動報告、WG1 (循環経済の用語、原則、フレームワーク) 活動報告及び ISO59004 の解説、WG2 (循環経済の開発と実施のための実践的アプローチ) 活動報告及び ISO59010 の解説、WG3 (サーキュラリティ

の測定と評価) 活動報告及び ISO59020 の
解説、今後の循環経済型ビジネスの展望)

4. その他の実施事業など
特になし

VIII. 本会より委員・役員等を出している団体等

- ・公益社団法人日本工学会
- ・一般社団法人日本技術者教育認定機構 (JABEE)
- ・地球・資源分野 JABEE 委員会
- ・一般社団法人岩の力学連合会
- ・日本海洋工学会
- ・海洋資源・産業ラウンドテーブル
- ・日本学術会議環境学委員会環境科学・環境工学分科会
環境工学連合小委員会
- ・材料連合協議会 (旧・金属連合協議会)
- ・材料戦略委員会
- ・日本学術会議理学工学系学協会連絡協議会
- ・一般財団法人日本鉱業振興会
- ・一般財団法人国際資源開発研修センター国際資源大学校
- ・Materials Transactions 編集委員会
- ・WMC (World Mining Congress)
- ・IOMMMS (International Organization of Minerals,
Metals & Materials Societies)

VIX. 関連研究会

- ・日本鉱業史研究会

X. 2024 年度収支決算書

貸借対照表

当年度(2025年1月31日現在)

前年度(2024年1月31日現在)

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増減
I. 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	81,300,064	75,069,081	6,230,983
未収金	2,761,620	2,526,400	235,220
前払金	927,379	1,339,877	-412,498
仮払金	5,484,624	4,491,974	992,650
立替金	150,364	0	150,364
商物品	2,235,373	1,920,925	314,448
流動資産合計	92,859,424	85,348,257	7,511,167
2 固定資産			
土地	619,822,148	619,822,148	0
建物	50,655,383	52,788,542	-2,133,159
建物付属設備	3,050,861	3,884,601	-833,740
什器備品	1,478,025	1,918,616	-440,591
ソフトウェア	1,395,756	2,208,234	-812,478
電話加入権	165,400	165,400	0
図書	300,000	300,000	0
補修費積立金預金	11,573,199	9,361,899	2,211,300
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000	85,000,000	0
固定資産合計	773,440,772	775,449,440	-2,008,668
資産合計	866,300,196	860,797,697	5,502,499
II. 負債の部			
1 流動負債			
前受金	1,793,080	1,176,544	616,536
前受会費	9,150,000	8,562,400	587,600
仮受金	15,252,832	17,835,849	-2,583,017
未払金	1,156,922	820,390	336,532
預り金	176,056	222,899	-46,843
奨学金	675,000	3,550,000	-2,875,000
未払法人税	1,427,300	0	1,427,300
未払消費税	3,487,700	3,167,000	320,700
流動負債合計	33,118,890	35,335,082	-2,216,192
2 固定負債			
貸室保証金	16,632,305	11,539,805	5,092,500
退職給付引当金	8,778,721	7,996,133	782,588
固定負債合計	25,411,026	19,535,938	5,875,088
負債合計	58,529,916	54,871,020	3,658,896
III. 正味財産の部			
一般正味財産	807,770,280	805,926,677	1,843,603
負債および正味財産合計	866,300,196	860,797,697	5,502,499

2024(令和6)年度決算 正味財産増減計算書

当年度(2024年2月1日～2025年1月31日)

前年度(2023年2月1日～2024年1月31日)

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 会費・入会金収入	53,561,000	55,416,800	-1,855,800	
入会金収入	404,000	376,000	28,000	入会金 2,000円/人
個人会費収入	14,307,000	14,290,800	16,200	(正)10,000円、(学)4,800円
賛助会費収入	38,850,000	40,750,000	-1,900,000	賛助会費内訳: 一般法人、教育事業賛助会員会費
交付金収入	0	0	0	
② 事業収入	115,018,134	103,024,312	11,993,822	
貸室料収入	26,713,518	26,674,670	38,848	乃木坂ビル
共益費収入	3,810,461	3,808,860	1,601	〃
更新料収入	669,900	517,000	152,900	〃
礼金収入	560,175	0	560,175	〃
会場料収入	69,700	15,900	53,800	〃
保証金償却収入	0	0	0	保証金償却費
共催金等収入	4,579,860	6,255,830	-1,675,970	秋季大会、教育事業、現担号他
広告料収入	1,001,000	874,500	126,500	季刊誌、春秋大会他
刊行物収入	761,356	684,153	77,203	季刊誌、論文誌、既刊出版物他
投稿料収入	1,072,500	284,350	788,150	論文投稿料
展示料収入	880,000	88,000	792,000	春秋大会
集会行事収入	16,748,500	12,593,500	4,155,000	春秋大会参加費、支部・部門委員会大会参加費
受託研究助成収入	5,761,968	2,527,223	3,234,745	日本鉱業振興会
準備研究助成収入	34,167,244	27,855,351	6,311,893	日本鉱業振興会(将来構想)
受託業務収入	13,221,952	17,444,975	-4,223,023	事務受託
寄付金収入	5,000,000	3,400,000	1,600,000	藤森ご遺族寄付金
③ 雑収入	2,795,176	792,079	2,003,097	
受取利息	6,980	1,935	5,045	普通預金、定期預金
雑収入	2,788,196	790,144	1,998,052	前年度税還付金、上記科目以外の収入
経常収益計	171,374,310	159,233,191	12,141,119	

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
(2) 経常費用				
① 事業費	160,511,043	164,266,329	-3,755,286	
給与・手当	32,006,364	40,236,529	-8,230,165	給与、各手当
福利厚生費	6,117,204	5,841,932	275,272	労働保険料、社会保険料他
退職金共済掛金	648,000	648,000	0	中小企業退職金事業団掛金
会議費	8,963,228	9,954,711	-991,483	各委員会、春秋大会、支部・部門委員会他
大会費	3,278,079	2,086,480	1,191,599	春秋大会会場代、交流会等
旅費交通費	10,854,849	10,110,149	744,700	各委員会、春秋大会、支部・部門委員会他
通信費	1,411,783	1,260,202	151,581	電話料、郵送料
印刷費	5,205,424	5,072,153	133,271	学会誌、春秋大会プログラム他
消耗品費	4,518,712	3,279,919	1,238,793	文具他
リース料	396,000	396,000	0	リース料
減価償却費	4,164,968	4,219,836	-54,868	減価償却費
水道光熱費	901,675	893,250	8,425	電気料、水道料
営繕補修費	788,700	476,300	312,400	ビル補修費
諸謝金	738,277	598,019	140,258	原稿料他
委託費	29,662,087	30,307,693	-645,606	編集業務、ビル管理、HP管理他
租税公課	11,110,902	11,237,090	-126,188	法人税、固定資産税、消費税他
交付金	406,000	390,800	15,200	支部費、部門委員会
会費・負担金	474,281	262,888	211,393	会費、共催金他
退職給付引当金繰入額	782,588	1,445,560	-662,972	退職給付引当金繰入額
支払手数料	2,239,042	1,461,731	777,311	振込手数料,1Fレストラン不動産手数料
奨学金交付	4,800,000	3,200,000	1,600,000	藤森奨学金
寄付金	31,042,880	20,364,151	10,678,729	将来構想
雑支出	0	10,522,936	-10,522,936	将来構想事業過年度誤計上分
② 管理費	9,019,664	9,814,335	-794,671	
給与・手当	0	5,261	-5,261	給与、各手当
福利厚生費	0	0	0	労働保険料、社会保険料他
退職金共済掛金	0	0	0	中小企業退職金事業団掛金
退職金	0	0	0	
会議費	550,152	1,010,025	-459,873	総会、理事会他
旅費交通費	1,215,807	1,224,534	-8,727	通勤手当
通信費	186,448	267,632	-81,184	電話料、郵送料
印刷費	93,702	71,408	22,294	
消耗品費	374,197	641,009	-266,812	文具他
減価償却費	55,000	0	55,000	
水道光熱費	0	0	0	
リース料	2,243,640	2,366,499	-122,859	リース料
租税公課	26,698	22,610	4,088	法人税、固定資産税、消費税他
退職給付引当金繰入額	0	0	0	退職給付引当金繰入額
支払手数料	4,130,360	4,014,993	115,367	会計士、社労士、弁護士、振込手数料他
委託費	0	0	0	労務費
雑支出	143,660	190,364	-46,704	上記以外の支出
経常費用計	169,530,707	174,080,664	-4,549,957	
当期経常増減額	1,843,603	-14,847,473	16,691,076	

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
①	0	0	0	
	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
①	0	0	0	
			0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	1,843,603	-14,847,473	16,691,076	
一般正味財産期首残高	805,926,677	820,774,150	-14,847,473	
一般正味財産期末残高	807,770,280	805,926,677	1,843,603	
正味財産期末残高	807,770,280	805,926,677	1,843,603	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
商品は最終仕入原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
建物は定率法(但し、平成10年4月1日以降取得分については定額法)によっている。
建物付属設備は定率法によっている。
什器備品は定率法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金……退職金の期末要支給額に相当する金額を計上している。
- (4) リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係わる方法に準じた会計処理によっている。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
特定資産				
補修費積立金預金	9,361,899	3,000,000	788,700	11,573,199
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000	0	0	85,000,000
小計	94,361,899	3,000,000	788,700	96,573,199
合 計	94,361,899	3,000,000	788,700	96,573,199

3. 固定資産の取得価格額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計	当 期 末 残 高
建 物	194,469,452	143,814,069	50,655,383
建物付属設備	48,470,000	45,419,139	3,050,861
什 器 備 品	9,498,626	8,020,601	1,478,025
ソフトウェア	21,543,575	20,147,819	1,395,756
合 計	273,981,653	217,401,628	56,580,025

4. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

科 目	債 権 金 額	貸倒引当金の 当 期 末 残 高	債 権 の 当 期 末 残 高
未 収 金	2,761,620	0	2,761,620
前 払 金	927,379	0	927,379
仮 払 金	5,484,624	0	5,484,624
立 替 金	150,364	0	150,364
合 計	9,323,987	0	9,323,987

財 産 目 録

(2025年1月31日現在)

(単位;円)

科 目	金 額	
I. 資 産 の 部		
1 流 動 資 産		
現金・預金 (一般会計)		
現金 現金 手 許 有 高	0	
普通預金	99,804	
	7,399,008	
振替口座	2,029,773	
	2,867,471	
	392,315	<u>12,788,371</u>
(将来構想会議)		
普通預金	9,191,751	<u>9,191,751</u>
(支部)		
現金 現金 手 許 有 高	0	
普通預金	20,531,429	<u>20,531,429</u>
(部門委員会)		
現金 現金 手 許 有 高		
普通預金	12,770,201	<u>12,770,201</u>
(教育事業)		
普通預金	26,018,312	<u>26,018,312</u>
未 収 金 賛助会費、投稿料、共催金他	2,761,620	<u>2,761,620</u>
前 払 金 会報誌新年号発行費他	927,379	<u>927,379</u>
仮 払 金 2024年度研究助成	5,484,624	<u>5,484,624</u>
立替金	150,364	<u>150,364</u>
商 品 期末在庫 学会誌、出版物	2,235,373	<u>2,235,373</u>
流 動 資 産 合 計		<u>92,859,424</u>
2 固 定 資 産		
土 地 198.34m2	619,822,148	
建 物 乃木坂ビル	50,655,383	
建物付属設備 乃木坂ビル	3,050,861	
什 器・備 品	1,478,025	
ソフトウェア	1,395,756	
電話加入権	165,400	
図 書	300,000	
補修費積立金預金	11,573,199	
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000	<u>773,440,772</u>
固 定 資 産 合 計		<u>773,440,772</u>
資 産 合 計		<u>866,300,196</u>

(単位;円)

科 目	金	額	
I. 負債の部			
1 流動負債			
前受金 貸室料、共益費他	809,677		
2025年度会報誌購読	147,840		
2025年度会報誌広告料	110,000		
春大会参加費	725,563	<u>1,793,080</u>	
前受会費 個人会費(2025年分)	9,150,000	<u>9,150,000</u>	
仮受金			
研究助成金(2024年分)	8,700,000		
将来構想助成金	6,552,832	<u>15,252,832</u>	
未払金 支払手数料	88,418		
委託費	169,950		
謝金	51,282		
消耗品	27,608		
通信費	5,200		
印刷費	149,270		
租税公課	1,650		
会議費	128,904		
給与	390,825		
旅費交通費	30,196		
福利厚生費	51,905		
(支部)旅費交通費・謝金	39,714		
(部門委員会)給与	22,000	<u>1,156,922</u>	
預り金 健康保険料他	176,056	<u>176,056</u>	
奨学金 奨学金返還分	675,000	<u>675,000</u>	
未払法人税	1,427,300	<u>1,427,300</u>	
未払消費税	3,487,700	<u>3,487,700</u>	
流動負債合計			<u>33,118,890</u>
2 固定負債			
貸室保証金 テナント4社	16,632,305		
退職給付引当金	8,778,721	<u>25,411,026</u>	
固定負債合計			<u>25,411,026</u>
負債合計			<u>58,529,916</u>
一般正味財産			<u>807,770,280</u>
負債及び正味財産合計			<u>866,300,196</u>

貸借対照表内訳表

(2025年1月31日現在)

(単位:円)

科 目	一般会計	支部会計	部門委員会 会計	教育事業 会計	将来構想会議 会計	内部取引消去	合 計
I. 資産の部							
1 流動資産							
現金・預金	12,788,371	20,531,429	12,770,201	26,018,312	9,191,751		81,300,064
未収金	231,620	30,000		2,500,000			2,761,620
前払金	927,379						927,379
仮払金	5,484,624						5,484,624
立替金	150,364						150,364
商品	2,235,373						2,235,373
流動資産合計	21,817,731	20,561,429	12,770,201	28,518,312	9,191,751	0	92,859,424
2 固定資産							
土地	619,822,148						619,822,148
建物	50,655,383						50,655,383
建物付属設備	3,050,861						3,050,861
什器備品	148,541	1,012,517		316,967			1,478,025
ソフトウェア	105,417		258,540		1,031,799		1,395,756
電話加入権	165,400						165,400
図書	300,000						300,000
補修費積立金預金	11,573,199						11,573,199
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000						85,000,000
固定資産合計	770,820,949	1,012,517	258,540	316,967	1,031,799	0	773,440,772
資産合計	792,638,680	21,573,946	13,028,741	28,835,279	10,223,550	0	866,300,196
II. 負債の部							
1 流動負債							
前受金	1,793,080						1,793,080
前受会費	9,150,000						9,150,000
仮受金	8,700,000				6,552,832		15,252,832
未払金	991,463	39,714	22,000	103,745			1,156,922
預り金	176,056						176,056
奨学金	675,000						675,000
未払法人税	1,427,300						1,427,300
未払消費税	3,487,700						3,487,700
流動負債合計	26,400,599	39,714	22,000	103,745	6,552,832	0	33,118,890
2 固定負債							
貸室保証金	16,632,305						16,632,305
退職給付引当金	8,778,721						8,778,721
固定負債合計	25,411,026	0	0	0	0	0	25,411,026
負債合計	51,811,625	39,714	22,000	103,745	6,552,832	0	58,529,916
III. 正味財産の部							
一般正味財産	740,827,055	21,534,232	13,006,741	28,731,534	3,670,718	0	807,770,280
負債および正味財産合計	792,638,680	21,573,946	13,028,741	28,835,279	10,223,550	0	866,300,196

正味財産増減計算書内訳書

当年度(2024年2月1日～2025年1月31日)

(単位:円)

科 目	一般会計	支部会計	部門委員会 会計	教育事業 会計	将来構想会議 会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
① 会費・入金収入	34,561,000	7,573,427	1,400,000	19,000,000	0	-8,973,427	53,561,000
入金収入	404,000						404,000
個人会費収入	14,307,000		0				14,307,000
賛助会費収入	19,850,000			19,000,000	0		38,850,000
交付金収入	0	7,573,427	1,400,000			-8,973,427	0
② 事業収入	80,960,658	1,208,500	1,303,520	2,947,000	34,167,244	-5,568,788	115,018,134
貸室料収入	26,713,518						26,713,518
共益費収入	3,810,461						3,810,461
更新料収入	669,900						669,900
礼金収入	560,175						560,175
会場料収入	69,700						69,700
保証金償却収入	0						0
共催金等収入	1,689,860			2,920,000		-30,000	4,579,860
広告料収入	1,001,000						1,001,000
刊行物収入	748,836		12,520				761,356
投稿料収入	1,507,000					-434,500	1,072,500
展示料収入	880,000						880,000
集会行事収入	14,222,000	1,208,500	1,291,000	27,000			16,748,500
受託研究助成収入	5,761,968						5,761,968
準備研究助成収入	0				34,167,244		34,167,244
科研費収入	0						0
受託業務収入	18,326,240					-5,104,288	13,221,952
寄付金収入	5,000,000						5,000,000
③ 雑収入	2,789,752	1,873	1,364	0	2,187	0	2,795,176
受取利息収入	1,556	1,873	1,364		2,187		6,980
雑収入	2,788,196	0	0			0	2,788,196
経常収益計	118,311,410	8,783,800	2,704,884	21,947,000	34,169,431	-14,542,215	171,374,310

(単位:円)

科 目	一般会計	支部会計	部門委員会 会計	教育事業 会計	将来構想会議 会計	内部取引消去	合 計
(2) 経 常 費 用							
① 事 業 費	106,097,594	7,327,639	3,332,594	20,506,147	37,789,284	-14,542,215	160,511,043
給 与 ・ 手 当	28,456,769	165,800	260,500	3,123,295			32,006,364
福 利 厚 生 費	6,117,204						6,117,204
退 職 金 共 済 掛 金	648,000						648,000
会 議 費	917,590	2,988,441	1,257,603	3,710,236	89,358		8,963,228
大 会 費	3,278,079						3,278,079
旅 費 交 通 費	3,292,559	2,286,316	930,443	3,713,683	631,848		10,854,849
通 信 費	1,312,578	16,090	19,264	55,963	7,888		1,411,783
印 刷 費	4,200,876	248,820	1,480	742,060	12,188		5,205,424
消 耗 品 費	4,231,490	193,998	73,900	19,324			4,518,712
リ ー ス 料	396,000						396,000
減 価 償 却 費	2,996,646	253,128	68,944	157,716	688,534		4,164,968
水 道 光 熱 費	901,675						901,675
営 繕 補 修 費	788,700						788,700
諸 謝 金	426,296	136,501	142,069	33,411			738,277
委 託 費	20,504,786	579,150	505,852	8,418,799	5,192,288	-5,538,788	29,662,087
租 税 公 課	11,100,902			10,000			11,110,902
交 付 金	8,685,087	196,000	30,000	468,340		-8,973,427	406,000
会 費 ・ 負 担 金	216,681	237,600	20,000	30,000		-30,000	474,281
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	782,588						782,588
支 払 手 数 料	2,043,088	25,795	22,539	23,320	124,300		2,239,042
奨 学 金 交 付	4,800,000						4,800,000
寄 付 金	0				31,042,880		31,042,880
雑 支 出	0						0
② 管 理 費	9,019,664	0	0	0	0	0	9,019,664
給 与 ・ 手 当	0						0
福 利 厚 生 費	0						0
退 職 金 共 済 掛 金	0						0
退 職 金	0						0
会 議 費	550,152						550,152
旅 費 交 通 費	1,215,807						1,215,807
通 信 費	186,448						186,448
印 刷 費	93,702						93,702
消 耗 品 費	374,197						374,197
リ ー ス 料	2,243,640						2,243,640
減 価 償 却 費	55,000						55,000
水 道 光 熱 費	0						0
租 税 公 課	26,698						26,698
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	0						0
支 払 手 数 料	4,130,360						4,130,360
委 託 費	0						0
雑 支 出	143,660						143,660
経 常 費 用 計	115,117,258	7,327,639	3,332,594	20,506,147	37,789,284	-14,542,215	169,530,707
当 期 経 常 増 減 額	3,194,152	1,456,161	-627,710	1,440,853	-3,619,853	0	1,843,603

(単位:円)

科 目	一般会計	支部会計	部門委員会 会計	教育事業 会計	将来構想会議 会計	内部取引消去	合 計
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
①	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
①	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	3,194,152	1,456,161	-627,710	1,440,853	-3,619,853	0	1,843,603
一般正味財産期首残高	757,449,973	9,797,386	4,098,066	27,290,681	7,290,571	0	805,926,677
一般正味財産期末残高	760,644,125	11,253,547	3,470,356	28,731,534	3,670,718	0	807,770,280
正味財産期末残高	760,644,125	11,253,547	3,470,356	28,731,534	3,670,718	0	807,770,280

報告事項(1)2024 年度公益目的支出計画実施報告書

【 令和 6 年度(令和6年2月1日 から 令和7年1月31日 まで)の概要】

1. 公益目的財産額	443,233,319 円
2. 当該事業年度の公益目的収支差額(①+②-③)	463,591,076 円
①前事業年度末日の公益目的収支差額	434,661,215 円
②当該事業年度の公益目的支出の額	56,919,209 円
③当該事業年度の実施事業収入の額	27,989,348 円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	-20,357,757 円
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由 ^注	
<p>当該事業年度の各事業の概要については、次。 公益目的支出については、 計画値59,290,000円に対して、実績値56,919,209円に減少(-2,370,791円) 実施事業収入については、 計画値26,350,000円に対して、実績値27,989,348円に増加(+1,639,348円)</p> <p>個別の事業については、次。 継続事業1(学会誌発行事業) 収入増(+947,360円): 投稿論文数の増 支出減(-4,530,914円): 電子化に伴う印刷費、配送費の減</p> <p>継続事業2(研究発表・交流会事業) 収入減(-329,980円): 春季大会における参加者減(他学会大会、大学行事との重複等) 支出増(+1,860,032円): 春季、秋季大会ともに対面開催による費用が増</p> <p>継続事業5(調査・研究助成事業) 収入増(+1,021,968円): 研究助成件数の増 支出増(+1,331,626円): 研究機関に対する研究助成額の増</p> <p>これらの結果から、当該事業年度における公益目的収支差額は、次となった。 計画値468,596,630円に対して、実績値463,591,076円に減少(-5,005,554円)</p>	

注: 詳細は、別紙様式に個別の実施事業等ごとに記載してください。

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の 完了予定事業年度の末日	①. 計画上の完了見込み	令和7年1月31日
	②. ①より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	443,233,319 円	443,233,319 円	443,233,319 円	443,233,319 円	0 円
公益目的収支差額	435,656,630 円	434,661,215 円	468,596,630 円	463,591,076 円	0 円
公益目的支出の額	59,290,000 円	56,442,891 円	59,290,000 円	56,919,209 円	0 円
実施事業収入の額	26,350,000 円	19,681,460 円	26,350,000 円	27,989,348 円	0 円
公益目的財産残額	7,576,689 円	8,572,104 円	-25,563,311 円	-20,357,757 円	0 円

※前事業年度及び当該事業年度の計画及び実績の額、翌事業年度の計画の額を記載してください。